昭和24年3月19日第3種郵便物認可　昭和31年2月20日印刷　昭和31年2月25日発行　第37輯第2号（毎月1回25日発行）

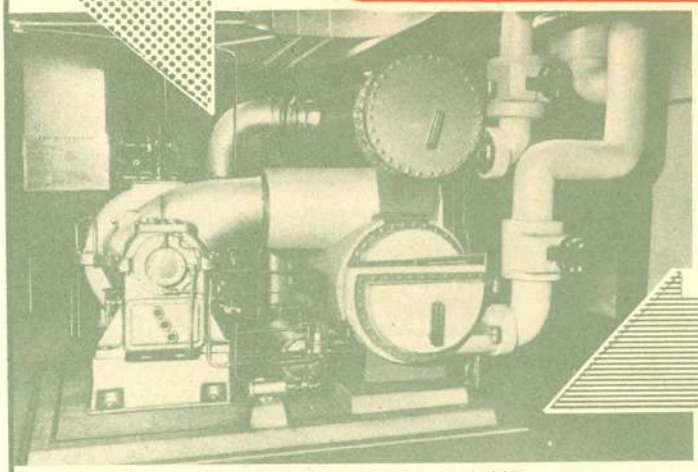
建築と社會

日本建築協会　1956　2

近代建築の

煖房・冷房に

日立ターボ冷凍機



三菱レーヨン本社納　70t 日立ターボ冷凍機

特　　長

1. 自動容量調整方式になつているので全自動運転が可能です
2. 小型軽量ですから基礎工事が簡単で据付面積が小さくて済みます
3. 各部分は完全な互換性をもつており取換えが容易です

日立製作所

TRADE MARK



DOG

メンブレン式 防水

の補強材料は30年の経厂を誇る

ドッグ印で!!

ドツグ印	アスファルトルーフィング
〃	アスファルトフエルト
〃	キンマレアタイト（高級瀝青金麻布）
〃	ヘツシヤンファブリック（瀝青黄麻布）
〃	コツトンファブリック（瀝青綿布）
〃	白麻ファブリック（瀝青苧麻布）
〃	ゲオンタイト（伸縮目地板）

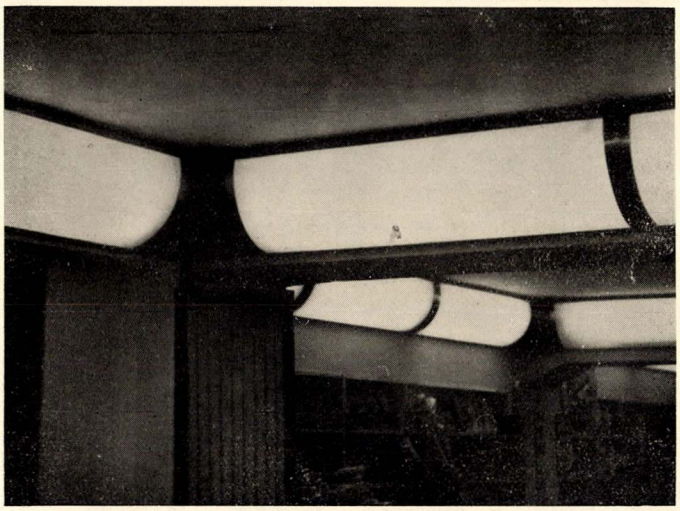
地下鉄道、高架鉄道の如き激しい震動箇所でも弊社製品は完璧の防水効果を発揮して居ります

型録・見本・仕様書御報呈上

日本工業規格表示許可工場

株式会社 工英社

大阪市西成区橘通9丁目24番地　電話天下茶屋㊀4628番



各種合成樹脂
アクリライト
硬質塩化ビニル

凡ゆる加工の一貫作業工場

{真空成型。曲け。接着。切断}
{穿孔。ねぢ切り。研磨}

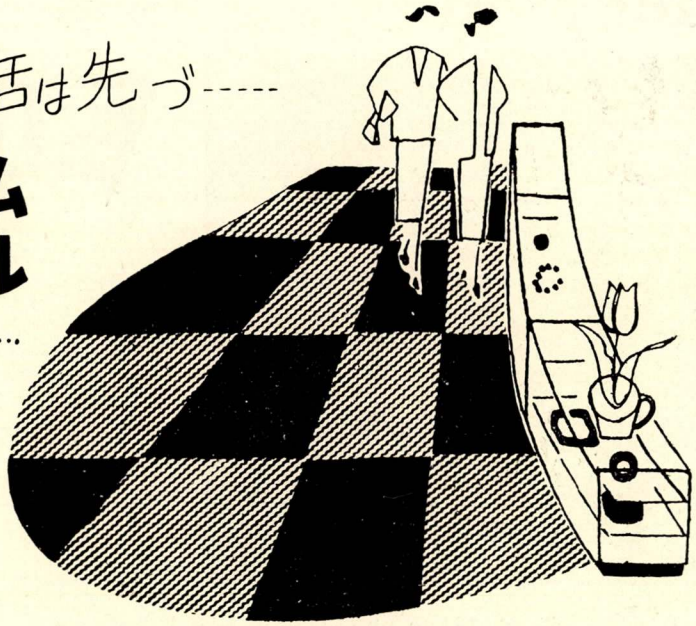
三和プラスチック工芸株式會社

大阪市都島区東野田町八丁目六一
電話大阪(35)二八二七・九四八六番
出張所　東京。広島。

文化的な生活は先づ-----

リノリューム
リノタイル

の使用から……



東洋リノリューム株式會社

本社工場 伊丹市伊丹五五八 電伊丹1・51
東京支店 中央区銀座西・三和ビル 電京橋1701
大阪事務所 東区瓦町二・三和ビル 電北浜375・376



テックスを貼るには……

釘を使わない　化粧と実用を兼ねた
特殊強力接着剤
木枠は勿論直接モルタル面に
吸音板 岩綿板 硝子繊維板が
現場で簡単に貼れる

カタログ進呈

サンライト
セメダイン

セメダイン株式会社大阪支店　南区大宝寺町東之丁41　TEL ㉗ 3456～9

Yodowal

琺瑯化粧板

ヨドウオル


平板・事務所外装に使用例

波・平・厚・黒板

特徴
・軽くて美しい
・耐火・耐水で永久仕上
・汚れはすぐ取れ衛生的
・施工迅速で経済的

用途
・平板は建築物の外装・間仕切・天井壁庇下及家具・船舶・車輛に
・波板は工場・倉庫・プラットホーム等の屋根・壁に
・厚板はサンドイッチパネル等としてビル等の外装仕上材に
・黒板は学校・事務所・官公庁・家庭用に

（カタログ御希望の方は誌名御記入の上御申込下さい）

カクラ印 ヨドコウ

株式会社 淀川製鋼所

本　社　大阪市東区博労町4の30　電話㉕0351
東京支社　東京都中央区西八丁堀3の8　電話㊺1171

2月　会と催

生国魂神社新本殿見学会

17日午後2時

大阪における総氏神として市民敬神の的である標記生国魂神社本殿は過去10年の間2度も災厄にあい再建を待望されておりましたが，設計・馬場善雄氏（阪大助教授），奥谷文竜氏（神社建築設計者），施工・KK山田組で鉄筋コンクリート造で1月末竣功いたしましたので，今回関係者各位の御斡旋により下記要項で見学会を催します何卒多数会員の御参加下さるよう御案内申上げます。
追て当日見学終了後同神社々務所において生国魂神社新本殿をテーマーに座談会を催します。

記

と　き　2月17日（金）午後2時→4時
ところ　生国魂神社々務所前
　　電話 ㊼ 4645番（市電，市バス下寺町下車すぐ）
申　込　15日までに会費（30円）を添えてお申込み下さい。但し定員（50名）に達した時は期日前でも〆切ります。

菊正宗（嘉宝蔵）酒蔵見学会

21日午後2時

2月恒例の酒蔵見学会は，KK嘉納商店及KK大林組の御斡旋により，標記銘酒「菊正宗」の酒蔵を見学致します。
満員にならぬうちにお早くお申込み下さい。

記

と　き　2月21日（火）午後2時集合（時間厳守）
ところ　大林組住吉川工事々務所（阪神電車魚崎駅下車→東浜え徒歩約5分・菊正宗正門前）
申　込　19日までに会費（30円）を添えてお申込み下さい，但定員（50名）に達した時は期日前でも〆切ります。
（参考）　大阪から参加の方え参考まで，阪神梅田→（急行乗車）→西宮又は芦屋で乗換，普通車で魚崎下車のこと，所要時分約45分。魚崎→菊正宗の道程は電柱に道しるべを貼附しますから御注意下さい。

会　　告

現下の住宅難に，多くの住宅困窮者から最もその建設を待望されている公営住宅に関して，最近，昭和31年度の予算措置で吾々の期待に反するものが発表されましたので，本会は，大阪住宅復興促進協議会とも相諮り，下記の陳情書を夫々関係の向え提出致しました。

昭和31年1月10日

社団法人　日本建築協会
会長　竹腰健造

殿

公営住宅に関する陳情書

戦後10年を経た今日，未だに我国民の多数が住宅難に喘いでおる実状にありますが，昨春第2次鳩山内閣が成立して強力な住宅政策を樹立せられ，住宅公団の創立もみて，住宅建設に着々とその実を挙げられていることは洵に喜ばしいことであります。しかるに，最近昭和31年度の予算措置に於て，公営住宅の建設戸数が昭和30年度よりも減少する旨の甚だ期待に反するもののあることが伝えられ非常に遺憾に存ずる次第であります。つきましては，民生安定上現在最も緊要事である住宅政策に関し，社会政策的見地から公営住宅について特別の御配慮を煩はしたく，四千の会員の総意に基き左記陳情申上げます。

記

1. **公営住宅の建設戸数を減少しないこと**
   理　由
   現在最も住宅に困窮しておるものは低所得階層の者であります。この点で，比較的低家賃の公営住宅の建設は，住宅難解決に最も寄与するものであると考えられます。しかるに，昭和31年度の公営住宅建設戸数は約49,000戸と伝えられまするが，これは昭和30年度のそれよりも減少しております。現状に於て最も必要度の高い公営住宅は増加こそ望ましく，少くとも既定計画による52,000戸の建設を強く要望するものであります。

2. **公営住宅の質を低下させないこと**
   理　由
   昭和30年度に建設せられた公営住宅には，甚だその質を低下したものがあり，8坪，6坪などの極小住宅の建設をみたのであります。これらの極小住宅は，住居水準を著しく低下させることとなり，また将来スラム街化する危険性があります。国民生活の向上進歩を計る方針を重要視すべきであり，公営住宅の質の向上について配慮せられるよう要望するものであります。

3. **都市に於ける公営住宅の不燃化を促進せられたいこと**
   理　由
   住宅の建設が進む半面に，火災その他の災害によるその滅失が年々相当の数に上つていることは甚だ遺憾な事実であります。火災などによる住宅の滅失は，住宅増加の折角の努力を半減するのみでなく，国家経済上からも忽にできないことであります。都市に於ける公営住宅については，その不燃化促進を特に配慮せられるよう要望するものであります。

以上

提出先

内閣総理大臣	建設大臣	大蔵大臣
経済企画庁長官	衆議院議長	参議院議長
衆議院建設委員長	参議院建設委員長	衆議院予算委員長
参議院予算委員長	自由民主党総裁代行委員（四氏）	自由民主党政務調査会長
日本社会党委員長		

災害委員会編・出版委員会刊行
最新刊パンフレット

「漏電とビルのダクト火災とその対策」

定価　50円　　郵料　8円

我国で火災による損害が年々莫大な額に上り，その原因の中には電気関係によるものが少くないことは周知の事実であります。又最近不燃建築のコンクリート造ビル内で，ダクトに関する火災の実例が二三あつて，建築家は盲点を衝かれた思で驚いたものです。本会災害委員会では，かねて以上の問題について検討を重ねていましたが，この度結論を得ましたので，出版委員会に於てこれをパンフレットとして刊行し，関係者各位の御参考に資することと致しました。建築家，設備業者の専門家ばかりでなく，ビルの管理者やその他一般の人々にも大変資する処多いと存じますので，汎く一読されることを期待しお薦め致します。

戸川書記退職記念品
贈呈資金領収報告

1,000	岩崎甚太郎殿
1,500	ヴォーリス建築事務所殿
500	福山類三郎殿
1,000	山内嘉兵衛殿
1,000	吉田信武殿

計 ¥5,000　　累計 ¥347,200.

建築と社會

2

1956年2月号目次

作品作風……6

大阪府教育会館……6

延岡市庁舎・野口記念館……10

スケツチブツク……18

沖縄の新建築……18

建築の眼……20

本文

大阪府教育会館合評会記……21

東京1955年グリンプス……浦辺鎭太郎……24

モスクワの建築瞥見……土田　光夫……26

フルシチョフ論文……28

工業的方法をひろくとりいれ，建設の質を
改善し，コストをひきさげよ

技術講座

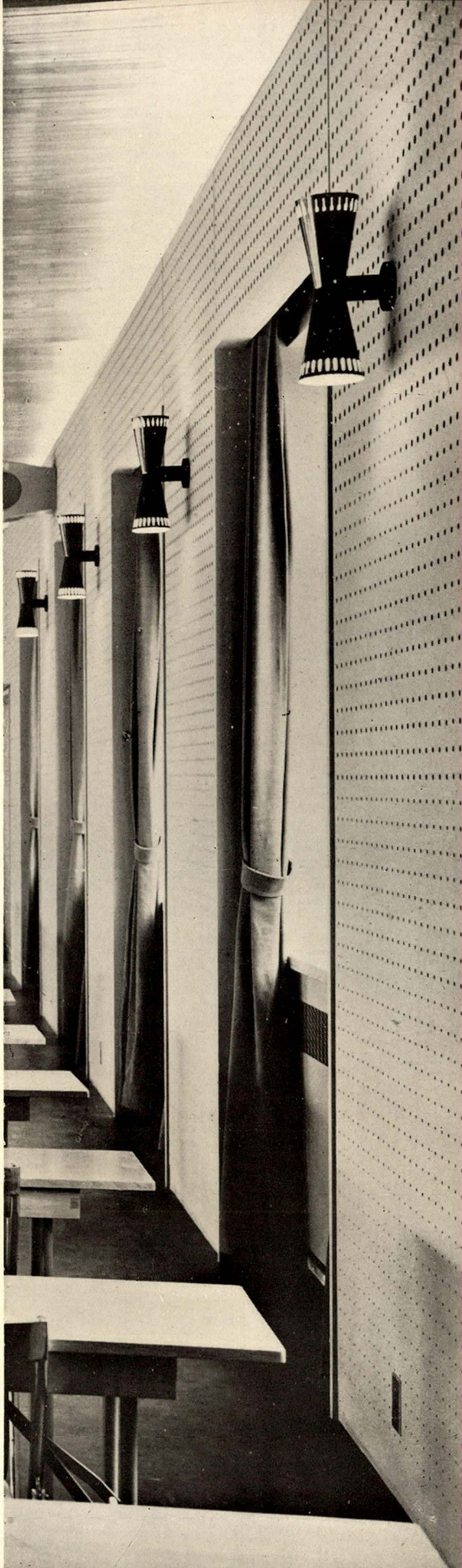
工事施工に関する基準について……岩下　久哉……35

紫煙室

J氏にお答えする……薬師寺　厚……23

私の書架より……浦辺鎭太郎……23

会合便り……37



延岡市庁舎講堂壁面▶

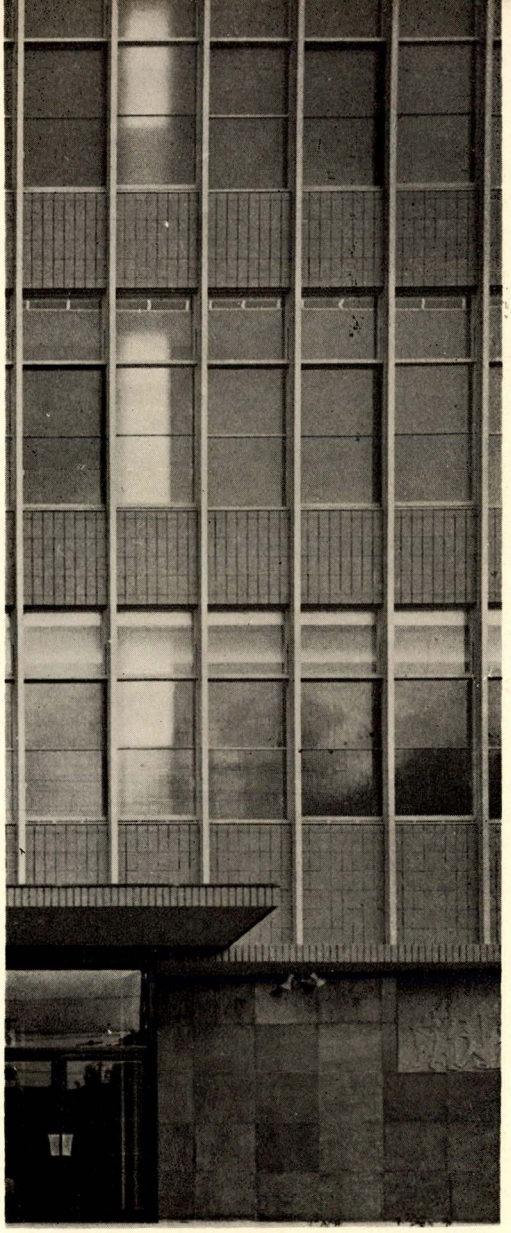


暖冷房・給排水・衛生設備工事：株式会社齋藤省三商店大阪店

設計者のことば

大阪府建築部営繕課　千代忠市

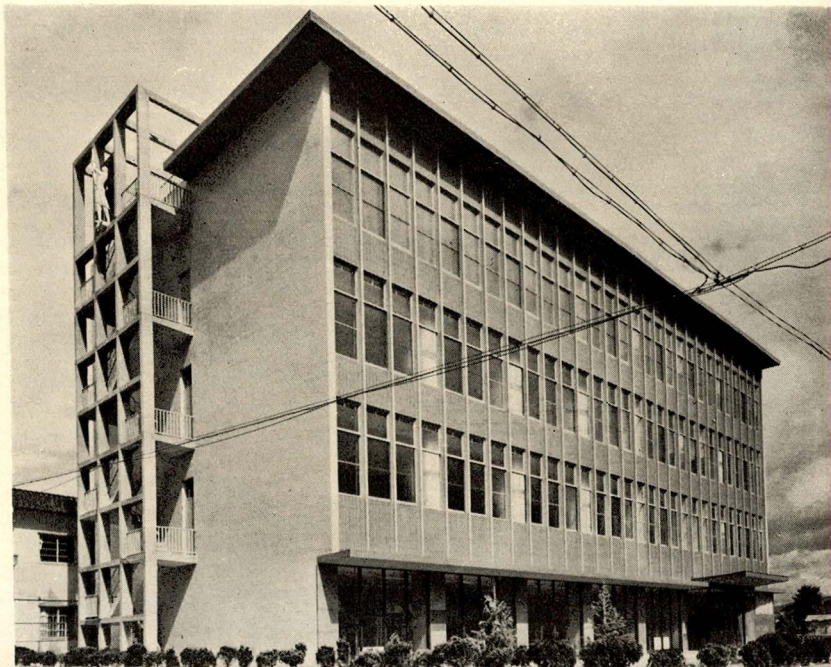
この建物は府に所属している教職員互助組合，労働組合執行部職員の事務と，会議を行い，教育者のセンターとして大講堂を備え，娯楽，食堂等完備したものを作ろうという建設委員会の要望により，建築と設備のすべてを当課に依頼された。設計に当つては常に古いといわれる役所建築を少しでも新しくと，心懸けた。狭い敷地に本館と附属家，大講堂（次期工事）をコムパクトにおさめ，広い前庭をとるように配置計画をした。平面計画は互助組合と労働組合の二つの事務室を主軸として2,3階にとり，1階にこれ等の人の談話娯楽室及び食堂を，4階に会議室をとつた。階段は将来の計画を考え東に取つたので非常階段が西側表道路に面して来た。そのためエレベーションの計画は正面と共に非常階段の取扱に可成り苦心した。正面は細い竪線に対して横のスパンドレルの色は濃いブリユーグレーを希望して置いた。非常階段の上に彫刻を，玄関脇の壁面に石のレリーフをはめ，内部には壁画も描いた。これはいづれも行動美術協会同人の下高原龍己及び今村輝久両氏の指導と制作を煩わした。



大阪府教育会館

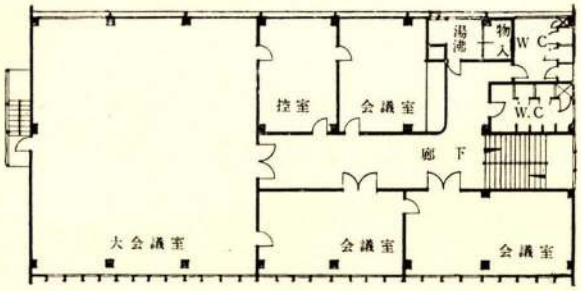
設計監理　大阪府建築部営繕課

施　工　株式会社 銭高組

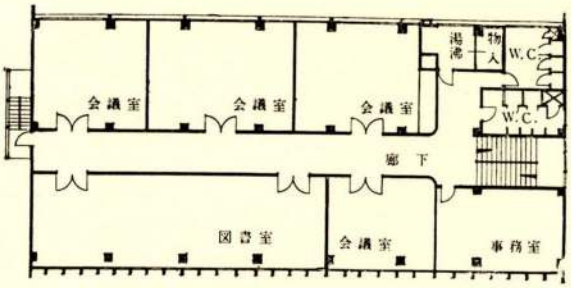


位　置	大阪市天王寺区高津南之町95—6	
構　造	本館 鋼筋コンクリート造4階建	
	附属家 鋼筋コンクリート造平屋建	
	……一部地下1階	
軒　高	16.045m	最　高　18.565m
建築面積	本館 1階	138.236坪
	2.3.4階	140.860坪
	計	560.816坪
敷地面積	……	715.30坪
工　期	昭和30年1月23日 ～ 30年10月15日	
工事費総額	……	58,884,602円

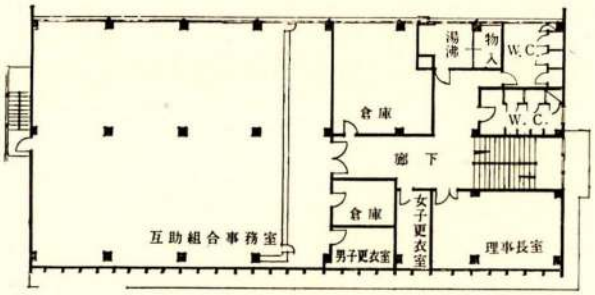
西南面 ▶



4 階 平 面



3 階 平 面

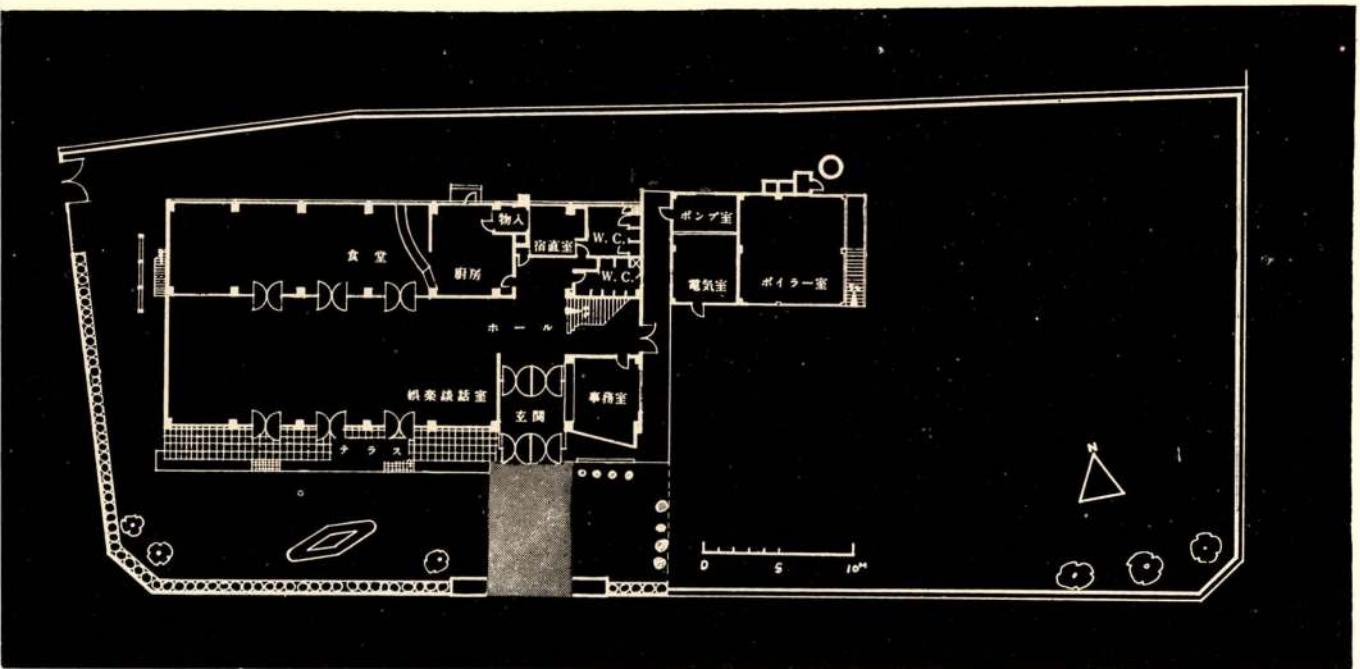


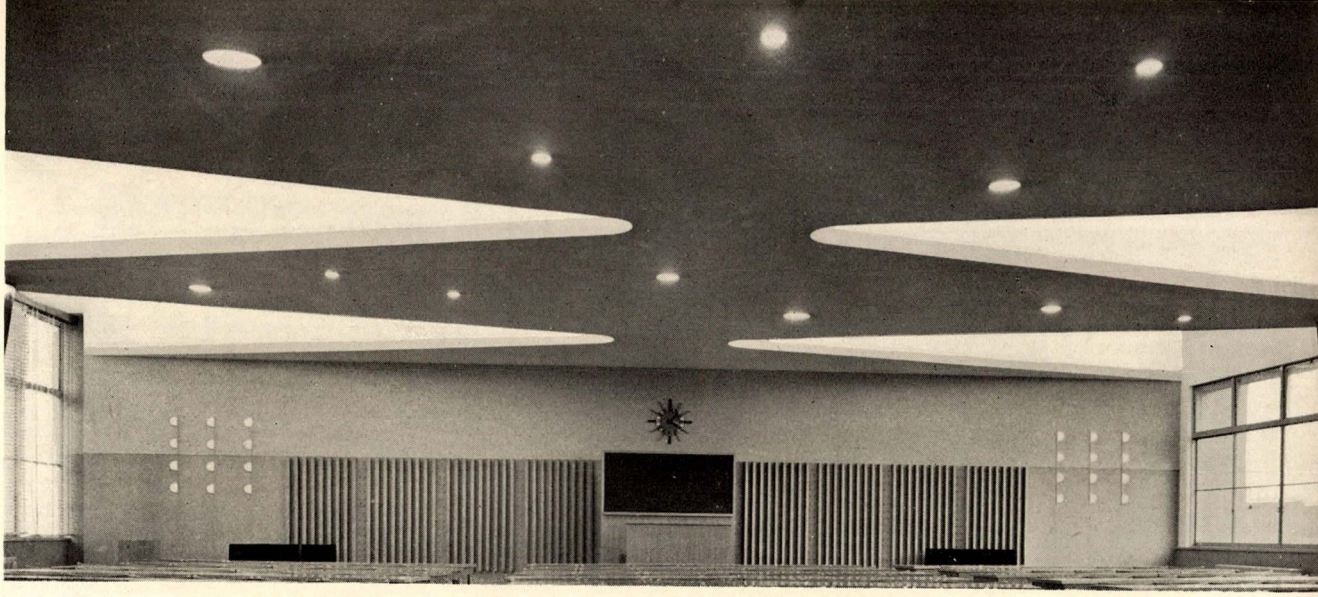
2 階 平 面



談 話 室

1 階 平 面





大 会 議 室

外　装　西画：壁2.5角タイル貼り。南面：壁4丁掛タイル貼り，竪枠ミガキ鋼板メラミン赤外線焼付1階柱型及び玄関袖壁本小松石水磨仕上。

玄　関　床：テラゾー研出し。巾木，腰壁：テラゾーブロツク貼り。天井：ミルボート上貼り，アサノアコスタツクボード貼ビニローゼ（#410）塗。

談話室　床：プラスティツクタイル貼り。巾木：テラゾーブロツク貼り。腰：塩地竪子クリヤーラツカー（下部塩地練付）。柱型：塩地練付クリヤーラツカー。壁：ヘツシヤンクロースオイルペンキ拭取り。天井：ミルボード上貼りアサノアコスタツクボード貼りビニローゼ（#410）塗。

大会議室　床：プラスティツクタイル貼り。巾木：塩地柾クリヤーラツカー。腰：ホモゲンホルツクリヤラツカー，1部塩地柾竪子クリヤーラツカー。壁：木摺下地漆喰塗白レース貼りオイルペンキ叩き。柱：モルタル塗下地布貼りラツカー研出し仕上。天井：木摺下地漆喰塗白レース貼りオイルペンキ塗。

床プラスタイル“P”：田島応用化工株式会社



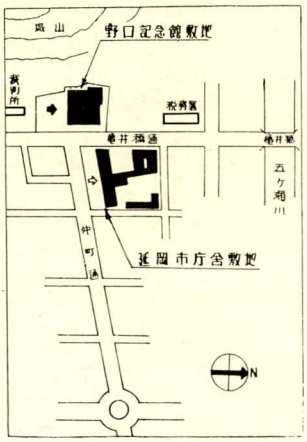
談話娯楽室



市庁舎正面外観・左手に見えるのは議場外観

サツシユ製品：株式会社不二製作所・東京、大阪、福岡、札幌

延岡市庁舎・野口記念館



設計者のことば

岡橋作太郎

延岡市は人口約10万。水流に恵まれた静かな町であると共に，近代的な化学工業の町でもある。市民に親しまれている「城山」の麓にT字形の道路を挟んで公会堂と市役所が計画せられた。この二つの建物を同時に設計する機会に恵まれた，というよりも二つの建物を含めた一帯の環境を造成する機会に恵まれたというべきであろう。

道路の交点の他の一角は緑地であること，T字の縦の線が主要な意味を有つ道路であることを出発点として計画を進めた。公会堂の軸はこの道路の中心線に一致せしめるべきであつたが，これは意外な事由のために実現出来なかつた。建物それ自身についての記述は省略するが，両建物共，内部の家具，外部の工作物，造園，植樹共みな建物と同時に完工することができ，意匠として一貫したもの，環境として完備したものにすることができたのは何よりも嬉しいことであつた。



延岡市庁舎

位置	延岡市北町仲町本小路
規模	鉄筋コンクリート（一部鉄骨）造，地上3階，地下1階
軒高	庁舎GL＋14.380米　議場GL＋13.900米
敷地面積	6,850.180平方米（2,072.179坪）
建築面積	2,593.350平方米（784.49坪）
延面積	6,185.085平方米（1,869.77坪）但し自転車置場，自動車庫は含まず。
工期	昭和29年7月15日着工 ～ 30年9月15日竣工
庁舎外装	腰：人造石塗り研出し。壁：色モルタル掻落し及びモルタル金鏝磨きビニール系ペンキ仕上。屋根：アスファルト防水層，豆砂利押えコンクリート鏝仕上及び防水モルタル塗。
議場外装	腰：人造石塗り研出し。壁：色モルタル掻落し，一部人造石塗り洗出し。テラカツタタイル，モザイクタイル。屋根：アスファルト防水層，豆砂利押えコンクリート鏝仕上
関係業者	電気：九州電気工事。衛生給排水・暖房・ガス：三晃商会。電話：沖電気。家具：宮崎木材工業，三越，寿商店，延岡木工。ブラインド：日米ブラインド工業KK。カーテン：川島織物工業KK。ステールケース：熊平金庫店。

野口記念館

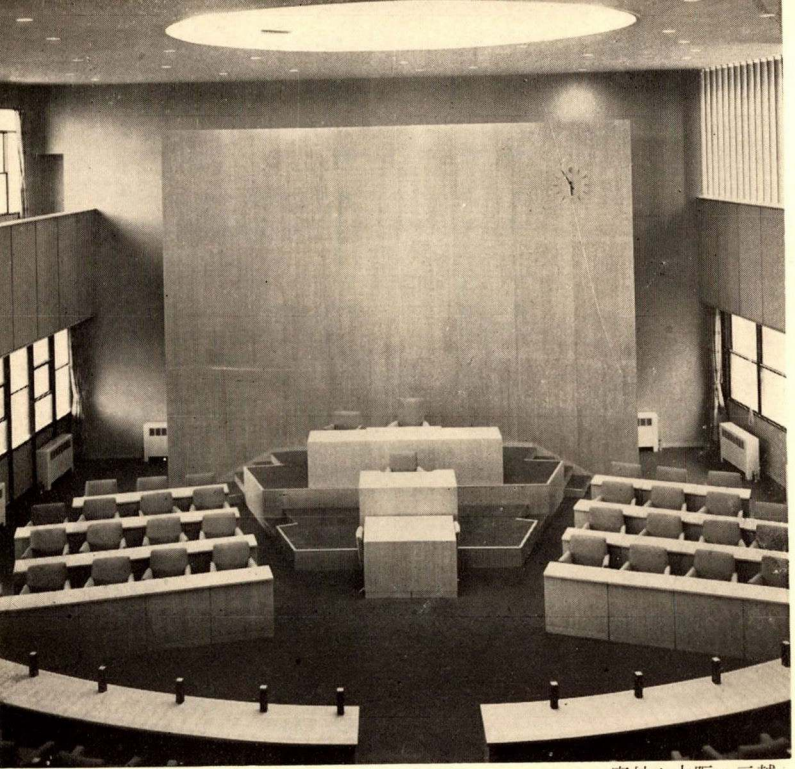
位置	延岡市岡富甲119番地
規模	鉄筋コンクリート（一部鉄骨）造，地上3階，地下1階
軒高	本館　GL＋11.000米
敷地面積	5,350平方米（1,618.15坪）
建築面積	1,811.945平方米（548.114坪）
延面積	2,627.032平方米（793.652坪）
工期	昭和29年7月～昭和30年5月末
関係業社	電気：浅海電気KK。給排水衛生，換気：三晃商会。家具・カーテン・緞帳：高島屋

設計　日建設計工務株式会社

施工　株式会社　大林組

市庁舎より野口記念館を見る





議場正面

家具：大阪・三越



市長室

家具：宮崎木材工業株式会社（京都）

施工者のことば　　千　利三郎

延岡市庁舎は工事中に数度の台風に見舞われ，殊に13号台風では河川氾濫，堤防の決壊等により敷地全面に浸水を見，加うるに主体工事中においても，一部既設家屋の立退き遅延等の障害があつたが，現場員の協力一致により，これ等悪条件を克服し，29年3月無事主体コンクリート打を終つたのである。

仕上工事はさきに完成の野口記念館と同様であつたが，以上二つの工事の完成を夫々振り返つてみると，建築においては，工事期間というものが如何に重大であるかという点である。御施主によつては，短期間の工事完成を要望される向きがあるが，このような建物にあつては，是非或る程度の期間が必要であるということを痛感する。

幸にして，十分な工期に恵まれ，しかも，以上二つの建物の設計は，近代建築設計の粋を誇る日建設計工務株式会社の蘊蓄を傾けられた結果生まれたものであつて，これを我々の手において，少くとも満足される程度に竣工し得られたことは，全く設計者側の終始変らざる御指導の賜であり，こゝに満腔の感謝を捧げるとともに，工事中の関係各位の御支援に対し，紙上を借りて厚く御礼を申し上げる次第である。

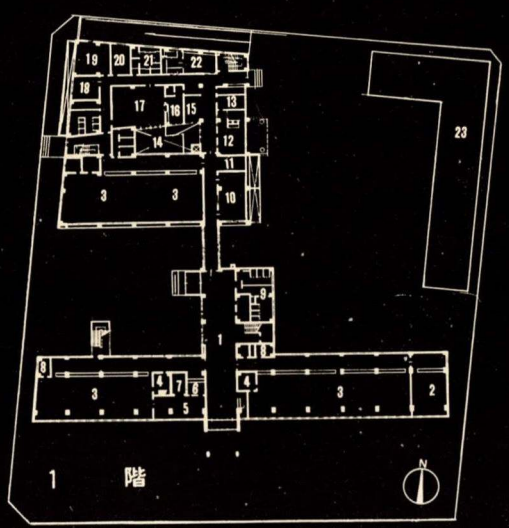
上：議　　場

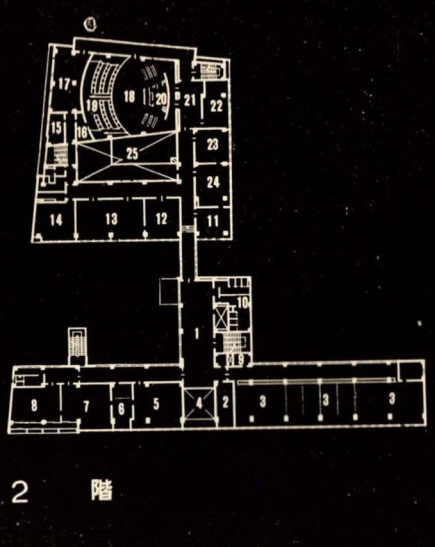
床：リノリユーム。巾木：テラゾー研出し。壁：コペンハーゲンリブ，クリヤラツカー，プラスター布張オイルペンキ。天井：アコースチツクタイル。

左：市　長　室

床：アスファルトタイル。巾木：堅木クリヤラツカー塗。壁：塩地練ベニヤ，クリヤラツカー仕上。天井：ベルセード。

暖房設備：株式会社三晃商会





貴賓室椅子：山本敏郎 作





宮崎木材工業株式会社（京都）製品

平面図説明

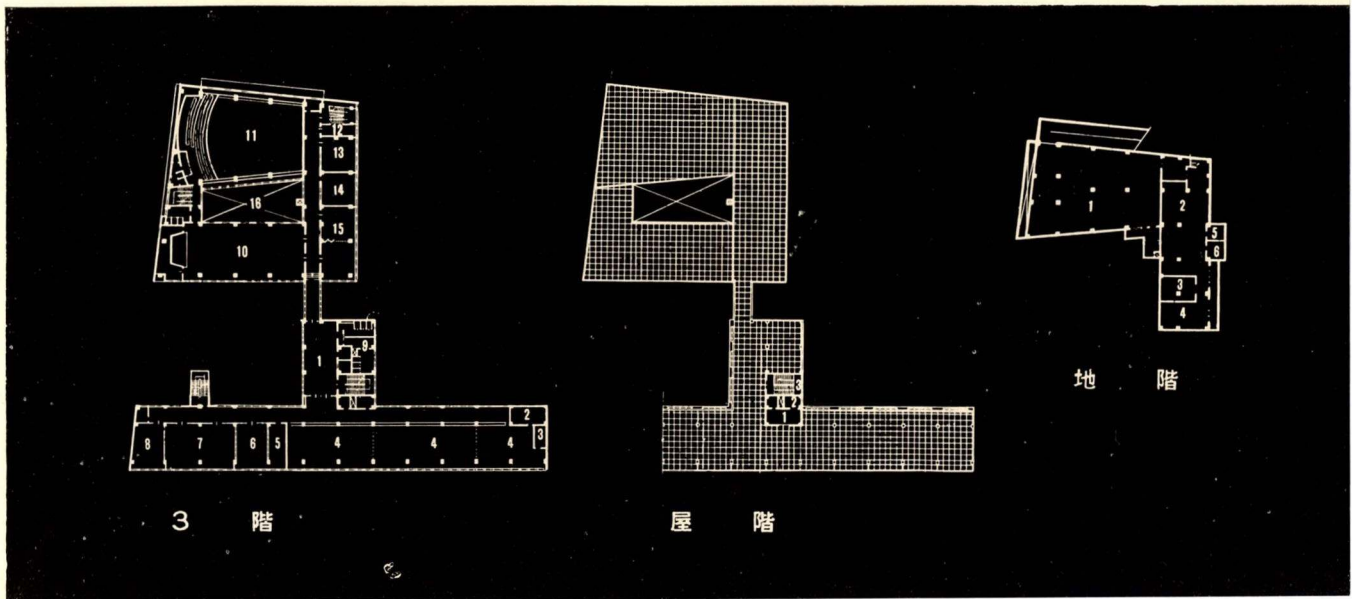
地　　階　1. 自転車置場 2. ボイラ室 3. 発電気室 4. 電気室 5. 石炭庫 6. 灰溜庫

1 階平面図　1. ホール 2. 土地台物台張閲覧室 3. 一般事務室 4. 書庫 5. 収入役室 6. 銀行 7. 金庫 8. 湯沸室 9. 便所 10. 選管委員室 11. 代書人室 12. 診療室 13. 休養室 14. 光庭 15. 売店 16. 厨房 17. 食堂 18. 器具倉庫 19. 女子更衣室 20. 理髪室 21. 宿直室 22. 使丁室 23. ガレーヂ

2 階平面図　1. ホール 2. 新聞記者室 3. 一般事務室 4. 吹抜 5. 助役室 6. 秘書室 7. 市長室 8. 公室 9. 湯沸室 10. 便所 11. 議会事務局 12. 応接室 13. 議員控室 14. 議員図書室 15. 予備室 16. 用度品庫 17. 雑品倉庫 18. 議場 19. 議員席 20. 議長席 21. 前室 22. 委員会室 23. 応接室 24. 議長副議長室 25. 光庭

3 階平面図　1. ホール 2. 請負者溜 3. 書庫 4. 一般事務室 5. 監査委員室 6. 農業委員室 7. 教育委員事務局 8. 予備室 9. 便所 10. 講堂 11. 議場上部 12. 放送室 13. 電話交換室 14. 職員図書室 15. 大会議室

屋階平面図　1. 青写真室 2. 暗室 3. 塔屋屋上水槽置場



一般応接室椅子：山本敏郎 作





宮崎木材工業株式会社（京都）製品

市庁舎玄関ホール　床：テラゾー研出真縁目地切。巾木，壁：テラゾーブロック。天井：プラスターオイルペンキ塗。
照明器具：大光電機株式会社製品

一般事務室　床：アスファルトタイル。巾木：ヒノキオイルペンキ。腰：モルタルオイルペンキ。壁：プラスター。天井：吸音テックス水性ペンキ塗。

(天井吸音ボード)
タイガートーン：吉野石膏株式会社　製品
アサヒトーン：大阪耐火ボード株式会社　製品





野　口　記　念　館



施工者のことば　千　利三郎

野口記念館は，旭化成工業株式会社が同社の創業30周年記念事業の一端として企画建設されたもので，同社初代社長野口遵氏の業績を永久に記念するとともに，同社に対する延岡市民の変らざる支援に報いるため公会堂として同市に寄贈されたものである。工事は昭和29年7月に着手したが，基礎工事及び主体工事中において数度，未曽有の台風に見舞われたが，30年1月末無事コンクリート工事を完了，着工以来11カ月を費やし，同5月末竣工に至つたものである。仕上工事は，設計図に忠実に，しかも入念施工を旨とし，細部に至るまで施工現寸図を作製し細心の注意を払い，常に現場員が一体となつて最善の方法を講じたものである。幸い，工期的に恵まれ，しかも設計に当られた日建設計工務株式会社と現場監理に当られた旭化成工業株式会社の方々の終始変らざる御指導と御支援のお蔭をもつて好結果を生むことが出来たことは，まことに喜ばしい限りである。竣工に当り，常に御指導御鞭撻をいただいた関係各位に満腔の感謝を捧げる次第である。

外　装

腰：人造石塗小叩及びモルタル刷毛引。

壁：タイル及び色モルタル塗掻落し。

屋根：アスファルト防水豆砂利押えコンクリート鏝仕上及び防水モルタル塗，

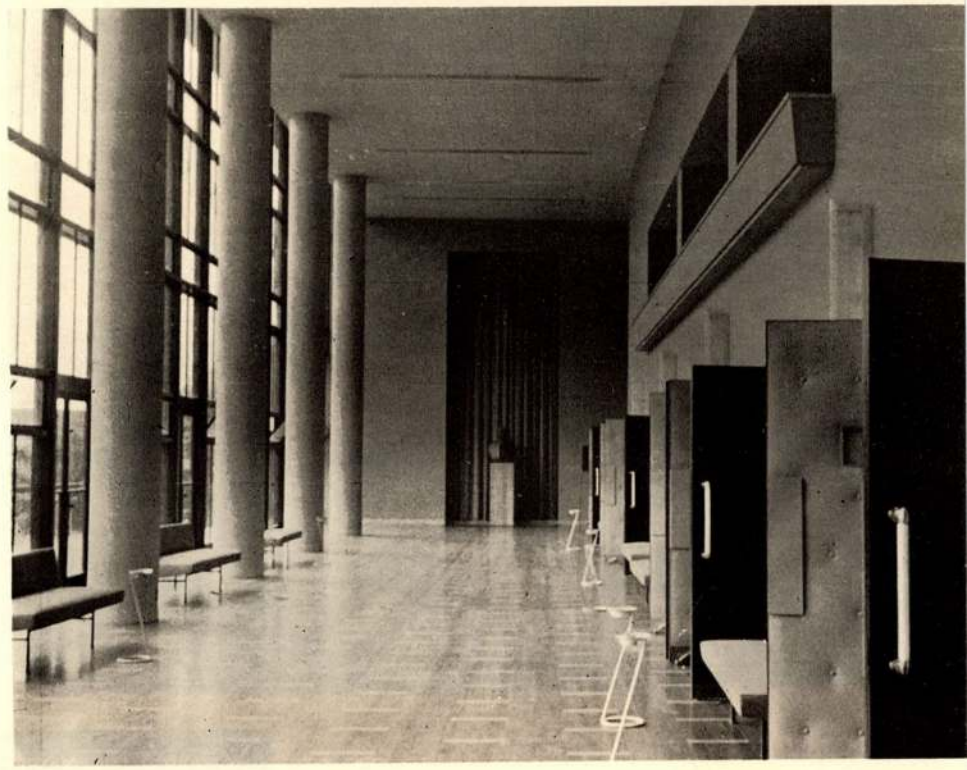
ホワイエ

床：アスファルトタイル

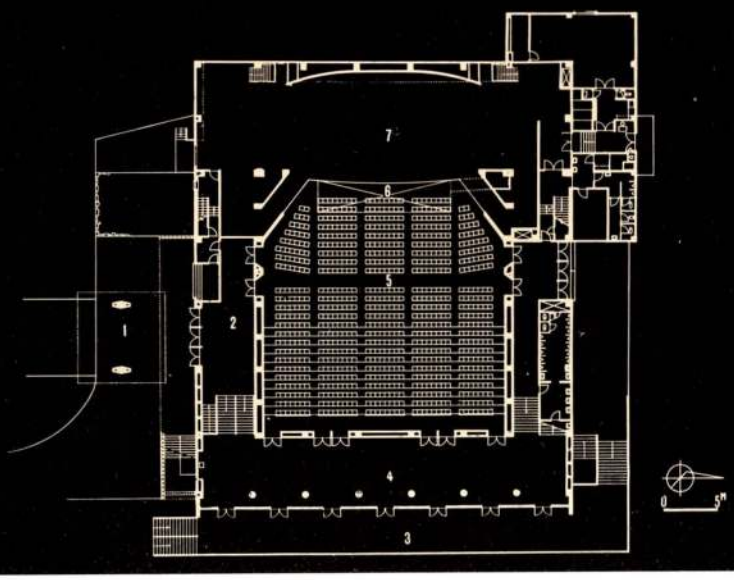
巾木：テラゾー現場研出し

壁：モルタルオイルペンキ叩き

天井：ソフトテックス下地，有孔石膏ボード水性ペンキ仕上。



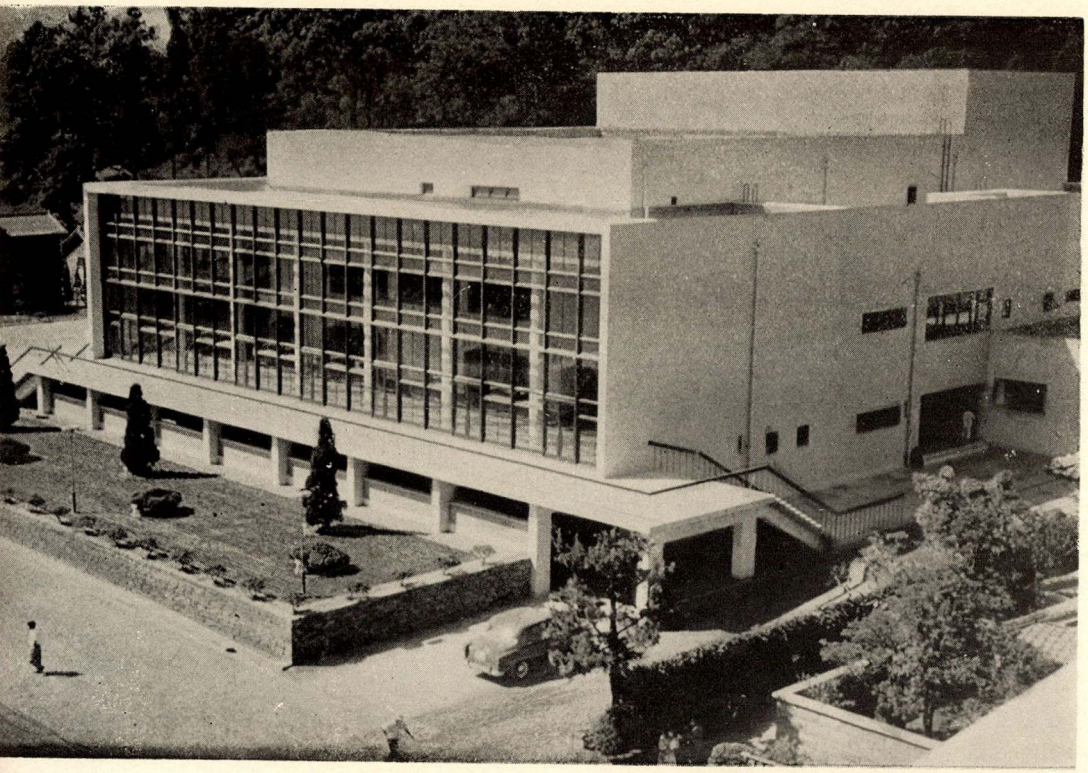
1　階　平　面　図



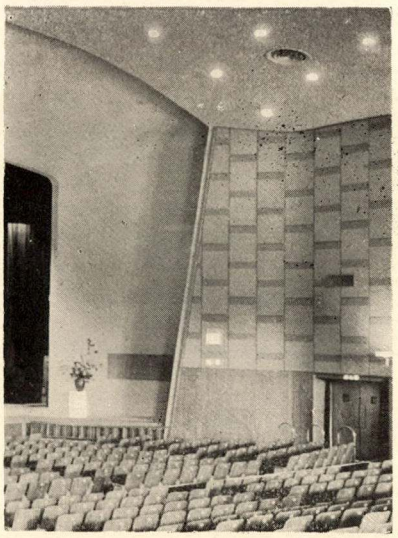
1. 玄　関
2. 玄関ホール
3. バルコニー
4. ホワイエ
5. 客　席
6. オーケストラピット
7. ステージ

野口記念館

延岡市庁舎屋上より野口記念館を望む



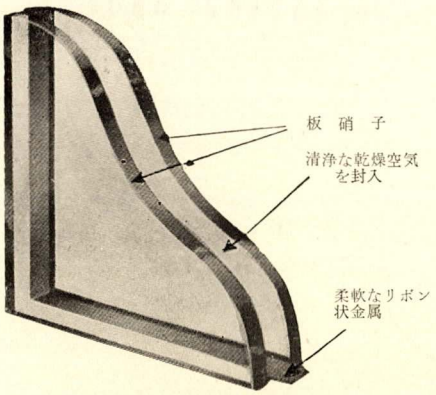
講堂

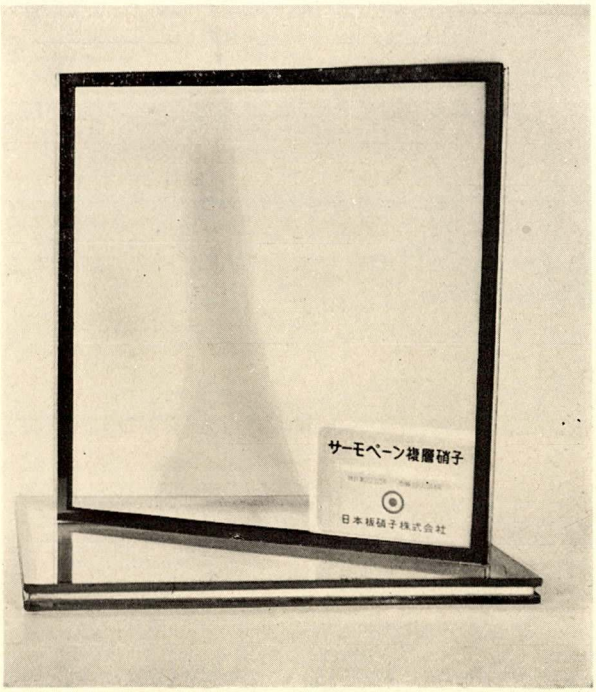


延岡市庁舎　暖房衛生設備工事

野口記念館　換気衛生設備工事

株式会社　三晃商会





サーモペーン複層硝子

Thermopane Multiple Glass

日本板硝子株式会社

サーモペーン複層硝子とは　この新製品は2枚あるいは2枚以上の板硝子の周縁を柔軟なリボン状の特殊金属により融着結合させ，その中間に気温変化に対して水蒸気の凝縮の起らないように，清浄な乾燥空気を封入した断熱性遮音性複層硝子である。

性　　能

(1) 断熱効果が大である。サーモペーン複層硝子は密閉された空気層をもつため，熱抵抗が大で夏季にはエヤーコンデイショニングの負荷を軽減する他冬季には熱伝導による屋内熱の逃散を防止する。

(2) 水蒸気で曇らない。普通一枚の板硝子では室内温度 20°C，湿度50%の場合室外温度が 5°C 以下になると曇るが，サーモペーン複層硝子は室外温度が氷点下 10°C 以下になるまで曇らない。

(3) 騒音を防止する。サーモペーン複層硝子は断熱効果のみならず，外部の騒音をも防止する性能をも具えている。即ち硝子の厚味 6 mm 空間 6 mm の2層サーモペーンでは 125～2000 サイクル / 秒の範囲の騒音を 33 デシベル程度減衰させ，また昼光の透過率は 81 %で曇天時の執務にも極めて有利な特性を具えている。

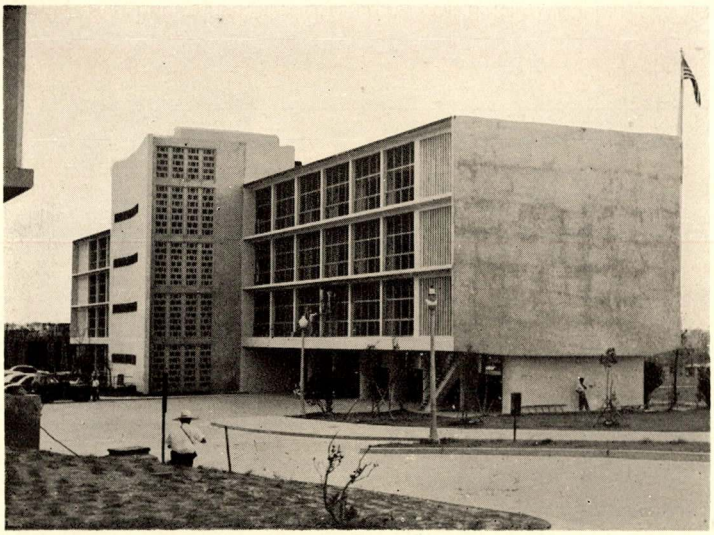
(4) 建築費を節約する普通の壁構造ではその重量は一平方フイート当り約 30 kg であるが，6 mm 厚板硝子使用の 2 層サーモペーンでは，一平方フイート当り約 2.8 kg で非常に軽いのでその建築物の鋼材を節約することが出来る。

用　　途

- エヤーコンデイショニングの設備のある建築
- 温度湿度調整を要する精密工業，試験室，紡績工場，光学写真工場
- 煙草工場，冷凍工場，通信施設
- 寒冷地の住宅，汽車，船舶，航空機
- 市街地建物，各種工場事務室，タイプライター室
- 放送局，病院，学校
- 温室，鶏舎，スケート場用窓硝子

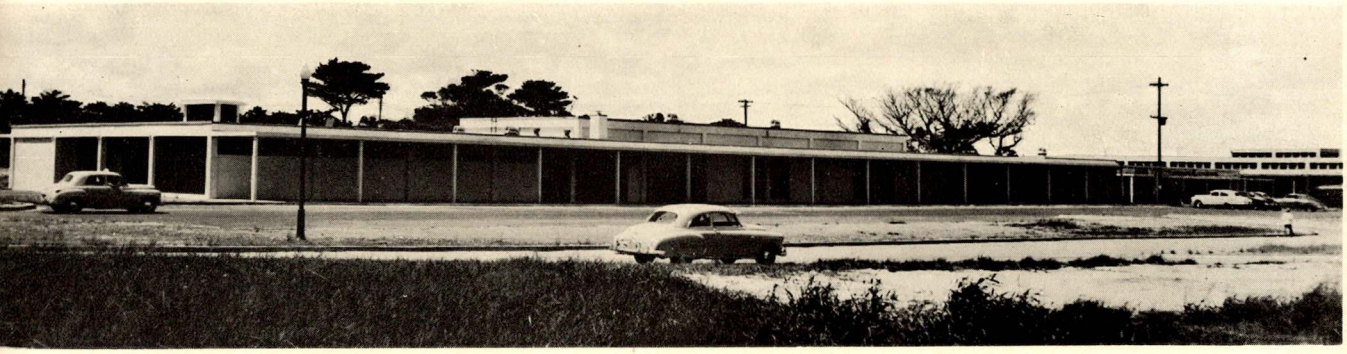
サーモペーン複層硝子の種類と寸法

略　　号	構　　造	厚　味	最大受註寸法
S 3 A 6 S 3	3 mm 厚普通板硝子＋空間 6 mm＋3 mm 厚普通板硝子	12 mm	72吋×48吋　(1829mm×1219mm)
S 5 A 6 S 5	5 mm 厚普通板硝子＋空間 6 mm＋ 5 mm厚普通板硝子	16 mm	84吋×84吋　(2134mm×2134mm)
P 3 A 6 P 3	3 mm 厚磨板硝子 ＋ 空間 6 mm ＋ 3 mm 厚磨板硝子	12 mm	72吋×48吋　(1829mm×1219mm)
P 5 A 6 P 5	5 mm 厚磨板硝子 ＋ 空間 6 mm ＋ 5 mm 厚磨板硝子	16 mm	84吋×52吋　(2134mm×1321mm)



Sketch Book

沖 縄 の 新 建 築

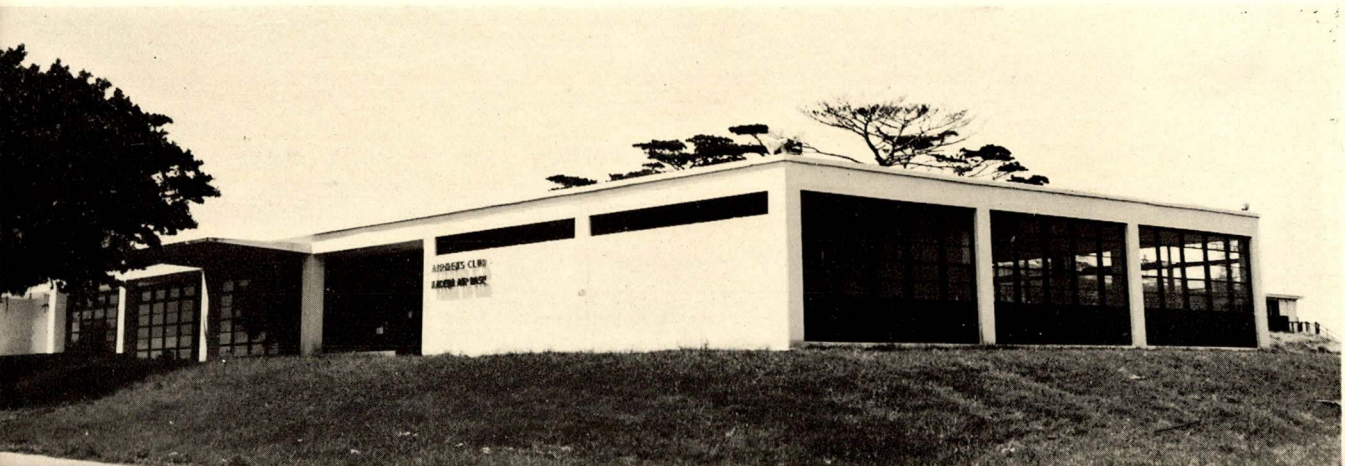


沖 縄 の 新 建 築 に つ い て

山 本 義 樹 （談）

• 沖縄の新建築といつても，ここに紹介したのは，米軍発注になる一連の建築である。一般の民間建築は必ずしも，この写真のように大巾に鉄筋コンクリートやブロツクを使つていないが，それでもオフイスなどには，ブロツク工事などが盛になつてきた。これもアメリカ当局が奨励したからでもある。ただ，今までの伝統的な板壁の住家とちがつてブロツク住宅の場合には，湿度の問題が残ることだろうと思う。• 設計はすべて実用的という点からおこなわれている。もちろん「教会」の写真にみられるように，すつきりしたデザインのものもある。• 施工法などについては，内地とあまり大差はないがただ特徴的に違うところは，工事を契約したのち，工事途中でも，これは良いと思つたらすぐ設計変更をして変えていくというやり方や，また材料の検査が非常にやかましいという点がある。たとえば，ガラスでも，マイクロゲーヂで測つて規格にあわなかつたら，とりかえさせる。万事こういつた風で，厳格である。• 製品はセメントなどの基礎材料を除いて，ほとんどすべてアメリカ製品を使つている。実際に使つてみて，技術的にアメリカ製品の方が優良でもあるが。外部仕上は倉庫などのコンクリート打放しのほか，住宅などには，ジヨツトクリート吹付けペンキ仕上をしたものが多い。• 工期は内地とくらべて期間が長いが，それでも承認手続や前記のような材料検査の厳格さなどを考えあわすと決して長いとはいえるものではなく，むしろ内地よりもそれだけ苦労が多かつた。工事期日がきれても完成しないときは賠償金をとられるという厳格さであることもいつておきたい。• コストの点は内地より大分高くついている。すべてアメリカ規格でもあるし，旅費，通信費，仮設費にしても費用がかかる。職人の飯場でも，内地ならバラツクだが，安全施設は充分施さねばならぬし，便所も水洗便所をつけなければならない。資材運搬でも，すべてトラツク輸送でまとまつた大工事となると，ガソリン代が月に100～150万にもなるぐらいだから，コストは高くなつているのは当然だ。

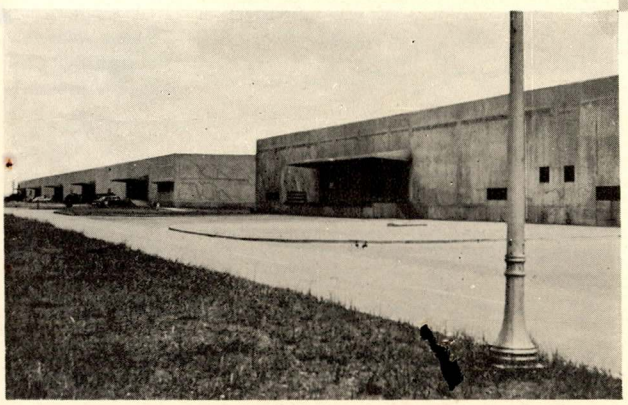
（株式会社銭高組取締役）





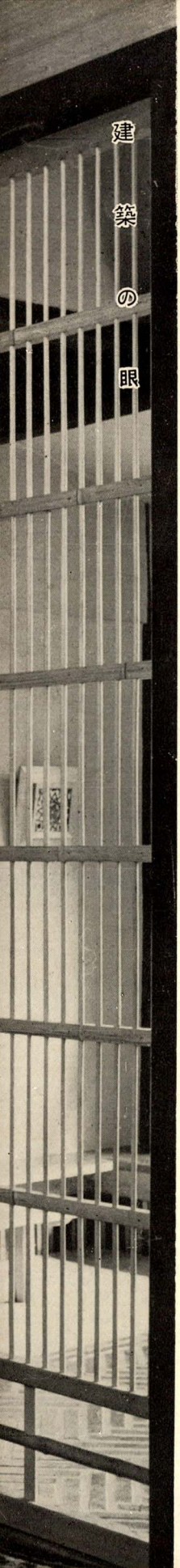






1. Capitol Bldg. 米国民政府並琉球行政府庁舎
2. P X 下士官共済組合
3. Airmens' Club クラブ
4. Chapel 教会
5. Barracks 兵舎
6. Warehouses 倉庫地区
7. Dependent House 家族住宅





大阪府教育会館

昨年の11月19日散歩のついで大阪府教育会館に始めて入つてみた。すばらしい建物だ。私は大阪府教職員互助組合の設立を熱心に主唱し，創立時代二期，高校代表の常務理事となつて，その時からこの会館の建設に力を入れ，敷地をどこにしようかと見てまわつたものである。それだけ新会館をみての驚き，喜びが局外者より大きい。府の補助金3,000万円を得ているとはいへ，3,000万円以上はわれわれの金を出してつくつたものである。敗戦の賜だ。小，中学校の教員といへば先生といつて侮られたものだ。その団体が，このような立派な事務所，会議所を持つにいたつた。団結の力である。民衆の力である。設計もいたずらに名のみ高い東京の人々の手にならなかつたことを喜ぶ。建築家の団体，日本建築協会も，せめて大阪府教育会館位の事務所をつくりたい。それには職業人としての団結が先づ必要だ。（J）

総サッシュ建築

この秋，名古屋で開かれた建築学会大会に武藤清博士が，第2部で「総サツシユ建築は地震でどうなるか」という論説を述べられた。従来構造学者は第1部の構造・材料・施工の部門で講演するのであるが，意匠・設備・歴史を主とする第2部で講演するという点が，いまゝでにないことであつた。とくに設計家に警告を与える意味で第2部で行われたのである。聞くところによれば，満堂の聴衆をよび多大の関心をもたれたという。G生は他の室にあり拝聴の機を逸したが，前刷りの概要によつてその主旨を要約するとこうである。

総サツシユ建築をラーメンだけを主体とした構造とすると地震時の各層の変形はかなり大きく上階では 20 mm 以上に及びサツシユは総われの危険がある。是非とも総サツシユ構造としたいときは，剛性の高い構造（強力な耐震壁や壁式ラーメンを主とする構造）としなければならない。不同沈下，弾度変形に対しても綿密な注意が必要である。というのであつた。

総サッシュ構造はいまや建築界の流行である。それは計畫上，意匠上大いに意義のあるものにはちがいない。しかし地震時のガラスの被害という点からも武藤博士の所論のように難点をもつものであるが，筆者はなお平凡な疑問をもつている。明る過ぎはしないのか。経済的な見地から壁を廃することによつて相当なゼイタクとなつているのではないだろうか。筆者はそのデーターをもつていないので断言出来ないが，もしそうだとすれば少なくとも国民の税金でたつ官公庁の建築としてはふさわしくないのではないかと反問したいのである。（G）

15坪の住宅

住宅公団の設計陣のエキスパートが集つている席にでる機会があつた。多年公営住宅その他で最少限住宅のデザインに苦労を積んできた人たちが，12坪とか14坪のせまい住宅をどう解決するか真剣に工夫している様子がよくわかつた。人方の結論は15坪以下では夫婦に小さな子1人くらいならいざしらず，居住者の家族構成が現状のようなら人間らしい住宅は設計出来ないということだつた。この程度の小住宅を実際設計し，住んだり住み方調査をした経験のある建築家ならこのことはよくわかる。しかしこの技術者の切実なさけびを従来私たちはどこに訴えてきたろうか。政策をきめたり予算をにぎつている当局のおえら方に恐る恐る訴えることもよいが，私たちは今までこういう事をも，その中には15坪でもぜいたくだという人もいるし，25坪でもせまいという人もある，国民に訴え，国民の中で広く議論してもらうことに余りには消極的ではなかつたか。建築家のつとめの一つはこういう点で，国民的な論議をまきおこし，まとめていくことではなかろうか。（U）

建築の眼・担当(50音順)・小川正・西山卯三・船越義房・堀口甚吉・横尾義貫

大阪府教育会館合評会記

朝から小雨で出足は鈍つたが，いうなれば落着いた研究日和。府営繕課板垣係長並設計，工事担当千代水本両技師から立派なパンフレツトによる説明拝聴。 見学一巡後食堂で「設計者と共に考える」という趣旨で第二回合評会を開催。 建物の性質上デザイン論議の難しさを予想されたためか初め処女の如く発言少く，司会者は一人ズモウの腹切り覚悟臨時速記者は鉛筆持つ手をあごにという訳。一時はどうなることかとハラハラ小雨の風情しばし，指名発動で漸く脱兎という訳にはゆかぬが，責が果せた次第。終了後会館備付 HiFi 装置によるレコードコンサートを，竹内営繕課長の御解説によつて拝聴，清楚な建物，教育会館の文化的雰囲気を満喫して散会。無躾な発言に対し懇切に御説明を願つた上種々御配慮をいただきました府営繕課並銭高組の方々に深謝いたします。

本文は当日の記録を要約整理したもので，見学者を◉，設計並に施工者側を×として区別致しました。御発言願いました方々は河津(河津装飾)岡本(浅沼)，浦辺，松村（倉敷レ)，矢野（藤木)，三品（大阪市)，森（三樹建設)，安田（近畿財務局)，久保田（久保田設計)，福田（製図学校)，島田（日本土木)。順序不同（文責足立)

——外から眺めて——

◉建物全体から優しい女性的な感じを受けますね。

×学校の先生方は日頃固苦しい事をしておられますから此処でくつろいでもらつたらと思つたのです。

◉彫刻，レリーフ，壁画があつて楽しいですね。だが，母と子の像は教育のシムボルとして間違いではないでしようが，教育には父親の厳しい愛も必要だし，あらためて考えてみてもよかつたのではないか，その点稍通俗的に割切つた感じがするのです。それに三つとも母と子の同一モチーフですから，これでもか，これでもかといつたくどさがあるようです。

◉彫刻は設計者が指定されたのですか。

×壁画以外はこちらでやつて専門の先生に見てもらい，直していただきました。

◉エレヴェイションは正面に重点が置かれ過ぎたように見受けられ，側面や背面が少しちぐはぐな感じです。特に庇が側面途中でとまつているのが気になります。

×西側は避難階段，東側は水槽があつて庇が廻われなかつた。正面に重点を向けたのは事実ですが，側，背面に手を抜いたという訳ではないのです。庇は実際困つたところです。水槽を庇下におさめようとしたのですが水圧の関係で出来なかつた。

◉水槽を外壁同様に仕上げておられるが此処の仕上材料を変えたら庇を持つてゆけたのではないか。

◉フワッサードの縦線強調の行き方はサーリネンのG・M工場の行き方で，いい代えると現代建築の縦線はprefab 工法の必然的結果として生れたのだと思うのですが，此処ではスパンドレルがタイル貼でパネルはめ込みでないので，単に純粋造型的な必要でやられたのか，経済的な関係でパネルはめ込みが出来なかつたのか，その点お聞きしたいのですが。

×確かに現代建築の縦線は prefab 工法から生れたといえますが，それ許りではないと思います。此処では造型的な大要からやりました。壁体は室内の空気調節とも関係があります。理想はパネルの良い物を使えばよいのでしようが，外壁全体のインシュレーションを考えねばならぬし，現在では経済的な面で高く，技術的な自信もない。しかし研究してやつてゆきたいと考えています。

——玄関から一階を——

◉玄関に自動車横づけが出来ませんが敷地の関係ですか

×娯楽室の前庭を広くとりたかつた，それに自動車を入れると娯楽室が近いので影響が嫌だつたのです。

◉娯楽室のプライバシーのためなら取扱いは成功していますね。

◉玄関広間の床はテラゾーで歩きにくいのですが，是非共そうしなければならなかつたのですか。

×すべるという事は磨滅が少い事を意味します。大勢の通るところなので磨滅の少い方がよいと思つたのですしかしこの建物の場合，考える余地がありますね。

◉玄関広間から娯楽室へ入ると壁面の縦線が一寸うるさい感じでした。食堂と娯楽室のスクリーンも，も少し開放的なものでいいのじやないんでしようか。

×スクリーンのサッシュが思つたより太すぎた結果です

◉固定する必要があつたのですか。

×取はずして1室にするという目的は最初からなかつたのです。

◉壁の縦線は上下通した方がよくありませんか。宙ブラリンな感じなので。

×通すと息苦しくなると思つたのです。

◉広間と娯楽室の間に扉仕切がないが煖房のロスがあつて損ではありませんか。

◉扉で仕切るには一寸せまいと考えたからです。

◉広間の階段の滑止めに就いて。

×この踊場までの階段はテラゾーブロックで出来てますので真鍮の止めようがなかつたのです。施工の方の御意見でカーボランダムを入れました。三越等でも使つていて未だ取り換えた事がないそうで，相当強いものだと考えています。

◉玄関からは入つた時，床と階段の色に黄が勝過ぎるように感じましたが。

×課長からも少し強いのではないかといわれていたのですが，固苦しい先生方が少しは浮き浮きするようにというのも悪くないと思つていましたので，其の辺曖昧になつたのです。とにかく気分を変えたいと思つたのです。

——上階の各室を見て（主として色彩計画について）——

◉各室色を違えて苦労されて居られますね。

×色彩に就て簡単に御説明致します。今までに，色彩調節がよいというわけでマンセル記号を使い忠実にやつてみた事があるのですが，例えば府の結核療養所等がそうですが，も一つ必ずしもよい色でありませんし，又ペンキ屋が思うように色が出せなかつたものですから，此処では一応自由に記号にこだわらずにやつて，後でチェックしてみた位です。大体南側は冷色，北側は暖色を使いました。

◉床や家具のトップ等は材料から来る色の制限がありますからやむを得ない点がありましようが，ペンキ塗のところは全体的に冷めたすぎたように感じます。教育会館ですからも少し軟い調子を出していただいたらと思います。

◉濃い大人の色過ぎたという事ですね。反面赤い旗を振る人達には冷やしてよいかもしれない。

◉色彩調節にこだわると思わぬものが出来る事があります。年寄の感じをいいますと巾木が少し濃いようですね。しかし大部分落着いた色で結構です。南洋のホテルで黄と朱を使つているのがありましたが，周囲も強い感じなのでドギつくなかつた。こんなのを日本に持つてくるとお伽の国のおもちゃのようになるでしよう。しかし戦後は激しい色がふえているので少々やつても目立たなくなるでしようね。

更に建築家はえてして設計に道楽を出すのですが此処ではそれが少いように見受けて結構と存じます。

◉床のタイルの色が一般に明るい調子ですから，巾木そのものは特に濃いという程じやないのですが，対比で目立つのですね。腰の冷色というのも壁の白さとの対比や雨天であるという条件で余計にそう感じるのでしよう。

◉赤い色の巾木がありましたが。

×あれは最初図書室のつもりでやつたのです。ところが現在は会議室に用途変更になつたものですから目をむく結果になりました。それに私の思つていた程色が落ちなかつた。

◉室毎に色が変えられていますが，統一する方がよくはなかつたでしようか。

×各室の用途が違つておりますし，各部室を使う人は今の見学の時のように見て歩くわけではありませんから気にならないと考えたのです。

◉外部はよいが内部には主色というのがないのじやないでしようか。やはり統一のために一筋通すべきじやないかと思うのです。一階から二階への階段も踊場のところから滑り止めが違つている，同様にてすり等の色も少し変つている。ところがボケた色なのでその変化が感じられない。色，材料共に少くした方がよいように思いますね。

◉使はれている色は大体日本人好しの飽きのこない色が多いのでこの調子で統一して一階だけに強い焦点色を使う正統的手法が無難だといえますが，現在のをも少し整理すればうまくゆくように思います。

◉大会議場の天井のデザインに就てお伺いしたいのですが。

×長スパンで梁丈が高い（1.30m）ものですから梁下に天井をはるとひく過ぎます。それで現状のようにおさめたのです。構造の制約からきました。

——全般的に——

◉防火区劃はどうなつていますか。

×四階にシヤッターがあり，避難階段と本階段に分れて使うようにしています。

◉中廊下式の柱割ですが一列式と二列式ではどちらがよいでしようか。一列式がよいのではないかと思うのですが。

×上に大会議場があるのと二階以上の荷重を助けるという点できめました。

◉上下重なる壁は建物の性質上難しいと思いますが，耐震壁はどうされましたか。

×会議室を区切つたのが上下通つているのです。

◉此の建物はいくらかかりましたか。

×坪 95,000円（家具共），裸の建物で 74,000円。

◉割に安く出来ていますね。東京は安くてもデザイン上の問題になる建物がよくある。

◉東京の建物は仕事が悪いですよ。

◉施工の方の御苦労は。

×大してありません。

◉単価の点では。

×赤字を出さず一杯というところです。

×現場の扱いのうまい人がやられたからでしよう。

◉地下室のないのも原因の一つでしよう。基礎はどうなつていますか。

×元，池がありましたそうで杭打をやり総計 200本，4mもので仕上らぬところがありましたので結局⅔位 5 mになりました。

◉今まで官庁建築はあつさりしたものが多かつたのですが府としてはこのような行き方は初めてですか。

×西野田，今宮工高等はこの傾向でやつています。

◉官庁としては前進したものと思うのですが，課長の一存でやれますか。

×まあやれますが，後から文句のくる事は覚悟せねばなりませんね。

◉出来た後この建物に対する内部の方の批評はどうですか。

×まあよいようです。

◉立派なものだから学校の先生方も喜ぶでしよう。

×予想したよりはずつと良いと喜んでおられました。

以　上

J氏にお答えする

薬師寺　厚

地方都市の建築――本誌1955年9月号建築の眼参照――

先づ第一におことわりしたいのは「建築士」の私の文は私個人の感想であつて郵政省建築部を代表しての発言ではないことである。但し郵政省の建築の過去のものについて私も一部分には関係もあり，将来のものにも関係をもつことは事実であるからここに私の考えを今一度述べてみたい。

郵政省（旧逓信省）の建築がこれまで少数の例を除いては伝統や地方色を無視していたのは御説の通りであると思う。しかし他の一般の建築が外国の，しかも過去の様式を追つていた時代に卒先して合理主義を基とする近代建築を採用し，過去の外来の衣をぬぎすてた事は我々の諸先輩の立派な業蹟としてかねがね私の尊敬してやまない事である。或は過去の衣をぬぎすてたにしても又新しい外国の衣をつけたに過ぎないといわれるかも知れない。そしてこのような見方も一面の真理はたしかにあると思う。

しかし外国の新しい衣であつたにしても，それが現代社会の要求から生れた合理的なものであり，且つ無装飾で構造に忠実な点で日本の伝統と多くの共通点をもつものである事は，これまで幾度か説かれた事である。地方都市でよく見受ける怪しげなオーダーのついた銀行建築と郵政建築とくらべてどちらがその都市に異質かといえば，勿論前者で郵政建築が少くとも積極的に調和を破つているとは私には考えられない。

郵政建築が積極的に伝統とか地方性を生かす方向になかつたのは確かに事実であると思うが，大体木造建築しか過去になかつた日本に於て，これと異質なコンクリート構造に伝統とか地方性を生かす事は口でいう程簡単なものでは決してない。コンクリート建築が出来て実際使用され，何年も何十年もたつて次第にその使用上，保守上の長所や欠点がわかり，それを基として日本に適合したコンクリート建築が生れるのであつて一朝一夕に生れるような性質のものではない。

しかし現在までの日本のコンクリート建築の歴史から考えてこの方向に進むべき時期は到来してきていると思われる。そしてこの問題は郵政建築も勿論含めて日本建築全体の大きな問題であると私は考えている。

伝統とか地方性とかいう言葉は誤解を生じやすい言葉で，一歩誤れば様式主義のむし返しになる恐れがあるから，私のいわんとしているのは単なる形の模倣の問題ではないことをここにくりかえして置く。しかし，また形の問題が全然含まれていないわけでもない。合理性，経済性等に立脚し伝統や地方性を積極的に採り入れていく範囲がまだ多くあるように思われる。そしてこれは形にも関係してくるのは当然である。或は伝統，地方性の再創造と表現したらよいかも知れない。どうも言葉では充分つくせない問題のようである。実例でいえば「建築士」の文中にあげた金沢の繊維会館，堀口捨己氏の万葉館，国際文化会館等の方向を指しているので歌舞伎座等を指すのでは毛頭ない。

外国の例ではスエーデン等の北欧建築やメキシコの新しい建築には伝統や地方性が現代に生かされて充分表われていると私は思つている。

（筆者　郵政大臣官房建築部設計課長）

私の書架より

浦辺鎮太郎

▶英和建築用語字典

津川俊夫編、相模書房版　昭和30年刊　¥ 450.

編者津川氏はこの字典完成後病死した。私の同窓の旧友で鷲場事務所、レイモンド事務所等で実務にタツチしておつたので氏の建築英語は信頼し得るものでありまたその蒐集の巾も広い。専門語ともなれば普通の英語字典では適訳のないものがあり、仮にあつても現代離れのした訳語が多い。その点本書は外国雑誌や図面を見る人の座右の書として便利である。

例　louver；louvre 1. 換気用越屋根　2.ルーバー　がらりしころ戸　通風鎧（よろい）戸

の如く記されている。

▶日本建築の形と空間

カーバー著　浜口隆一訳　彰国社 1955年刊　¥ 2000.

著者が京大村田教授の元に留学中に、その優れた建築眼とカメラ技術を駆使して得た収獲を発表したものである。何故現代日本建築が世界的脚光を浴びているかの理由が直接我々の目に訴えて鮮明に分るであろう。ゲイシヤ、フジヤマ的なものはないが、その撰択には潔癖な日本の建築家よりも少し巾を持つていることにも注意すべきである。ただ著者の鋭いカメラ眼が危険な一線を救つている場合もある。日本建築史家が本書の如き解釈を行うのであれば、それは現代のデザイナーとの結びつきが出来ることになるであろう。但し私などには愈々カメラを持ち歩くのを大儀にさせるような本だ。

東京1955年グリンプス

浦辺鎮太郎

近代建築の肌にふれる為に

この年（1955年）8月上京，かねて予定した次の三建築を見学した。

1. 東京産経会館（小川正氏設計　竹中工務店施工）
2. 東京都庁舎（丹下健三氏設計　戸田組施工中）
3. 国際文化会館（前川国男，坂倉準三，吉村順三，三氏共同設計　清水建設施工）

小川正氏は丁度上京中であつた。彼は数日間の休暇を取つて箱根で静養することになつていた。結局は製図道具を持つて行つてスケッチで忙殺されたのだが。私達は他の二作品をも一緒に見学することにした。その後で彼は例の大きな目で私を睨みながらつぶやいた。

「我々は近代建築にふれたのだよ」

東京産経会館——近代的コンマーシャリズムのいき方

産経新聞と共に東京に進出した小川正氏の第一作は幸いにして設計者自らの案内で見学することが出来た。それは何気ない外観の中に最も複雑な要求を内蔵しているビルである。恐らく各階プランを平面的に並べていけば完全な一地方都市を形成するであろう。地下鉄とオートジャイロ発着場につながり，新聞社の完全な機能を満足させながら，買物も食事も稽古事も出来るし映画も見られる。更に完備した国際会議場まで加えながら設計者は二つのブロックに分けただけで，そこに統一と秩序を与えた。なお我々の見逃し得ないことはこの種の建築に最も要求されるもの——「公衆との親しみ」の感じを満足させていた点であろう。これだけの大ビルが実現するためには精細な経営的計算とそれを可能にする具体的手段がなければならぬ。その成否は小川氏の常に語つている「Advertizing Value」にかかつてくる。しかしその評価を正しくやれるのは建築評論家というよりも市井の人ではあるまいか？。素肌の木材，竹のすだれ，和紙がプラスチックスや強化ガラスと共存して仲よくやつているし何処の一角も理論張つた感じではなく，直接人間の感性に話しかける。新大阪ホテルの経営になるバーも内外人が静かに好きなものを飲み，好きなものを喰つてくつろいでいる。設計者はふとこんな感慨を洩した。「いかめしくやるのは容易だが人が入つて気が楽になるようにするのは苦労だよ」。これだけ慾張つた要求を満足させながらその建築的解決に殆んど苦心の跡を残しておらない。しかも決してイージーゴーイングではなく冒険の連続なのであるが，恐らく東京でこのビルが設計されておつたならば公衆には近づき難い感じのものになつておつたであろう。

Life-Time支社——その室内

この国際誌の支社が産経会館内にあつた。小川氏もその室内を推稱している。設計は岸田日出刀博士の許に留学したデール・ケラー氏であろうか？。一寸他に見られない澁いいき方である。受付嬢（日本人）も一人三役である。

東大建築学教室を訪問する

銀杏の巨木を前にした三階のゴシック風の教室は他と統一された様式を持つているので混乱した外部から入ればたしかに学的雰囲気を感じさせる。しかしこの様式が外部に裸の姿で出るとなれば東京の混乱は益々ひどくなるであろう。もつとも今日かような事態は全然考えられないことになつた。否この古い教室から今日の建築界の主流をなす近代建築家が育つて来たのだ。夏休み中であつたが私は岸田教授をここに訪れた。先生の主唱で教室は只今「美化作業」が進行中であつたそのモデル・ルームとしての先生の室は整理整頓がゆき届いて坂倉準三氏作の竹を使つた椅子も処を得ている。「一つ悪いモデル・ルームを見せましよう」との事で高山教授の室が急襲された。丹下助教授は不在中ながら研究室の人々は将に討議の最中と思われた。丹下先生の仕事場は広いが恐らく雑然としており打見たところ「丹下道場」

はじめにガラス帳壁ありき

東京を歩いておつて目につくビルがある。「新建築」或は「国際建築」誌等で御馴染のものだ。殊にガラス，カーテンウオールを持つビルから受ける印象は稀薄なものであつた。材料と工法から必然にそれは生れているのであろうか。何かが造型の先行から犠牲にされてはおらないだろうか。経済性を真面目に追及した結果であろうか。種々の疑問が先に起つて素直に受取りにくい。それ等を実現した建築家の気持は充分に分るのだ。しかしスキッドモアやミースやサーリネンと同じ条件で彼等は仕事をやつているのだろうか。若しそうでないとしたならば無理な背のびではないだろうか。日本の建築が何時かそうならざるを得ない事は理論的にいつてもはや疑う余地はないが，地味な材料，工法　経済の研究段階をとばして「同じような顔」をしても技術者を説得する事は出来ない。窓断面を一つ取つて比較するだけで大なる相違は歴然としている。国民所得だけ比較しても分ることだ。しかしながら勿論万事御承知の上で勇敢なる戦いをいどんでいるのも東京の建築の一面だ。

丹下邸——昭和の桂離宮

御主人不在ながら旧知の夫人を尋ねて成城町に訪問した。閑静な住宅街の異色の存在をなすためか交番で聞けばすぐに教えてくれた。夫人は「妙な家です」と電話すれば御用聞にもすぐ通じると語つておつた。まず南の三本の銀杏の巨木とそれを続る起伏のある土手が訪問者の目を把えてしまう。かなり広い芝生を前にしたピロチを持つ丹下邸が次に目を奪つてしまう。東京の黒土の上にどうしてこの建築が生れたのであろうか？。京都の白い砂の上に建つておつて何故悪いだろうか。丹下邸は一流の建築家が二流の建築材料を使つて三流の大工にやらせた近代住宅である。京都風の材料も手法も一切使われておらない。しかも私にはその比較にならない時間と空間とを越して桂離宮を思い起させた。土手は京都の西山一帯を思い起させた。私の感慨とは全く別にこれは建築家丹

下健三の創作である。氏の日頃の主張である無限定性空間はここに見事に結実している。暑い日中を訪問していただいたピールはこの環境のため最高のものであつた。私は無限の空間と時間とに酔つてしまつた。

東京都庁舎——非情の建築

未完成のしかも工事中の建築を取り上げて公表することを設計者に許していただきたい。ただ私は強烈な印象を受け何物かが「いよいよ現われたぞ」との感銘を受けてしまつた。

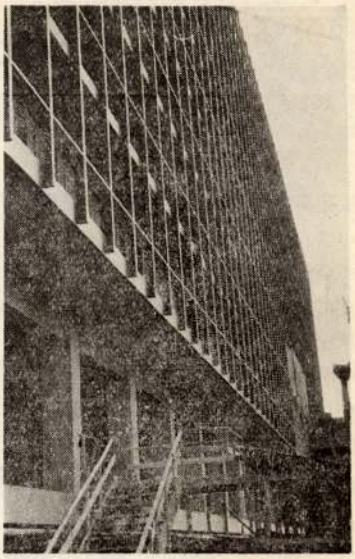
今更黙して語らない訳にはいかれない。大正の頃「お上りさん」が丸ビルを初めて見た話ではない。原子炉の中を見た人間のように彼の持つ知性と感性がしばらく戸迷いし，やがて何とか解釈をつけたい衝動にかられる様に似た事になるかも知れないが。1956年か或は1957年の話題をさらえるであろう建築をもう次のようにいつている人がある。「黒くて大きい鳥籠だね。馬鹿な鳥が中に住むだろうよ」「ミースのやつたシカゴのアパートそつくりではないか」この噂話はあまりに近代建築の上っ面だけをなですぎる。渦巻く有楽町の環境，首都の都庁舎という機能に立つ建築は無数の目と批判の前にさらされる。それによく堪えていく建築は科学者の透徹した厳しさと共に言葉は悪いが知能犯の裏をかく底のスキのなさを持たなければ存在し得ないであろう。下等動物がその角やキバや爪で人間と戦う時，高等動物といわれる人間は何で戦いを勝つたのだろうか。肉体の一部としての武器はもはや強力のものではない。高等動物は従つて外観は常に単純化し，内臓は益々複雑且つ精密化する。同じ傾向は近代建築に現われている。一対一の関係では生れないものが集団対集団では生れる。何故なれば一対一の場合相互の人間性が問題であるが集団対集団の場合は客観性をより処にするより外はない。ここに近代建築の客観性の面が徹底的に追及されたなれば非情の建築が生れる基盤が出て来るであろう。人情というか人間性というか，それが捨象されて建築が客観的な対象として取り上げられる段階が是が非でも日本の近代建築家の一度通らなければならないコースであり運命であろう。今まであまりに事が容易すぎた。東京都庁舎は建築を思い切つて非情の世界に——科学的対象の世界に置き変えた。原子力を発見しそれを操作する科学者の如く。

国際文化会館の日本的性格

前川設計事務所は閑静な環境にある。無雑作だが流石に日本の代表的作家の仕事場にふさわしい巾を持つている新築の事務所建築。その一室で前川さんが小川正氏と私に語つた次の言葉は後で御案内いただいた国際文化会館を見学する場合の鍵であつた。

▶日本は modern architecture が意外にあつさり受け入れられた。西欧の如く厳しい抵抗を受けなかつた。

▶建築費の分析の一つ充分にやらないで評論する人がいる。建築のマ



工事中の東京都庁舎（北面）

ンテルの問題でもスチールサッシュでは坪当4万円からいる。（神奈川のプリーズ・ソレイユは坪3.2万円かかつた）これでは日本の民衆はいたがる。

▶日本の近代建築は職人の日常生活と縁もゆかりもない仕事をやつている。コーキング材料一つ信頼出来るものがないではないか。

国際文化会館は旧岩崎邸の跡に建てられた。前川さんを含む共同設計であつた事が建築界の注目を受けた。この事について私はいささか無遠慮な質問を発したところ，「それについては十年待つて貰いたい。その時は自分で公表する」とのことであつた。ただ坪7万円という予算でどうしてやるかの経済的検討は前川さんの担当の由，仮に10万円の予算だつたらどうなりますかと尋ねたところ，答は「間仕切を木造でやつたことは気になる。そこを直したい。あの会館はホテルでもあるから」全く必要にして充分な建築。会館は日本人には西洋をも感じさせるが外国人には日本を感じさせるであろう（丁度ある優れた陶芸家の作品が将にそうである如く）。この会館の根底をなすものは日本の技術的水準を正確につかみ現実を無視した飛躍はせず，しかも最高の近代的手段と思想が常に前進を裏付けしている地盤にある。前川さんは一般論は一切ぬきにしていきなり窓廻りディテールを説明してくれた（いうまでもなく檜材の木造サッシュを使つたあの開口部）。この構内の一部に吉村順三氏設計の住宅がある。本館は共同設計であるからそのまま前川作品とはいえないが，又余人とも思えない。前川さんの一作一作は巾と含みが出てきたように思う。青年建築家の頃の華々しかつた建築論と青写真から今は成熟した果実が実つてきた。この人こそ日本の近代を身をもつて開いた人である。大きい果実は日本の風土で育つた。それは西洋種にない日本的風味を時に発散させる。最後に前川さんはこういつた「21世紀になれば日本の建築界は面白くなるだろうなあ。今は時代が悪いよ」。

—1955年11月—　（筆者　本会編集委員長）

モスクワの建築瞥見

土田光夫

建築における様式，形式，形象等の問題について語るのは，確立された世界観に基く建築観というものを持つていなければ，その言葉は空虚な観念の遊戯に終つて消えてしまうものと常日頃考えているのですが，めくらが象をなでる話の通り，なでればなでる程わからなくなるのが建築であるというような感じにおそわれています。まして十日程の短いモスクワ及びミンスク滞在の間に見聞したことによつて，ソヴェト建築について語るということは無謀に近い企てといわなければならないでしょう。しかし群盲の一人の印象も何かの役に立つこともあるかもしれません。というわけで敢て筆を取る次第です。

▶西欧的な建築環境にとりまかれているわれわれ日本人にとつては，ソビェトの建築はたしかに直ちには飛びつけないものです。様式主義の反逆を旗じるしとしたセセッションに始まる所謂新建築と，過去の遺産としての民族的伝統の現代的継承を重視する社会主義リアリズム建築との間には明らかに異質のものがあるようです。

▶モスクワにおける代表的建築といえば，先ずモスクワ大学と地下鉄をあげなければならないでしよう。それに夥しい建築量の点ではアパート建築とそれに関連するプレファブ工法も見落すことが出来ません。モスクワ大学は写真その他で日本にも紹介されていますが，高さが240メートル，数室が45,000室もあるというその途方もない大きさの感じは写真から受ける印象とは全くかけ離れたものです。そしてこの建物程，造形的な意味での都市構成のかなめとして計画され成功している例は世界でも少いのではないでしようか。それにはこの建物の物凄い程のスケールの大きさが非常に有効なファクターとなつているようです。全体のコンポジションは端正すぎる程の古典的シンメトリーの構成であり，中央及び左右の塔屋のディテールなどはわれわれの眼からは多少ゴテゴテした感じですが，全体としての遠望は，すべてがその大きなマッスに包含されて，巨大な社会主義文化のモニュメントとして効果的に仂いています。この大きさの効果が予め正確に把握されたことはこの建築家の非凡な才能を物語るものといえましよう。この建物に似た建物は他にもいくつか建てられています。例えばコテリニチェスカヤのアパート（建築雑誌—1955.9月号参照）もその一つですが，極端ないい方をすればモスクワ大学に比較すればその足下にも及ばないといえる程このモスクワ大学は完成された印象を見る人に与えずにはおかないのです。このことを逆のいい方をすれば，モスクワ大学は様式的発展の一つのピークに既に到達しているのではないかということです。このままの踏襲を続けたのではこの建物より優れたものは生れないのではないかというこ

モスクワ大学



と，つまり何らかのアンチテーゼの提起なくしては今後の飛躍的発展は期待出来ないのではないかということです。この意味でモスクワ大学はモスクワ市のモニュメントであると同時に建築様式史上のモニュメントでもあると考えられます。

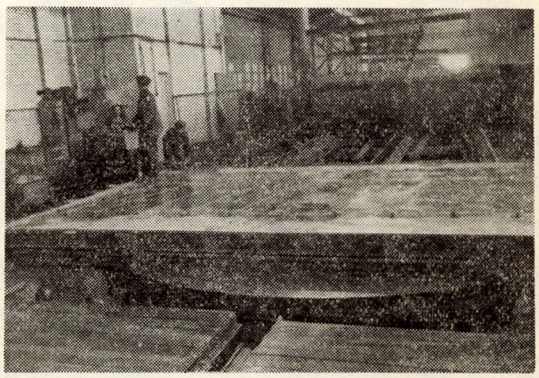
▶ここで更に私の独断を許していただくならば，建設費切下げの問題，アパート等の量産の問題及び建物の合目的性の問題等がクローズアップされてきて，これ等の問題が様式的発展の一つのアンチテーゼとなるのではなかろうかと考えるのです。これらのことは建築関係者の年次大会でも盛んに討論されている由で，近代建築がその効用性と芸術性の相剋によつて発展してきたことと考え合せるとこの独断も必ずしも誤りではなさそうな気がするのです。更に又チェコ，ポーランド，東独，ルーマニア等の所謂東欧諸国家において生まれるであろうところの夫々の建築文化相互の影響なども無視することが出来ないでしよう。しかしこのことから直ちに社会主義リアリズム建築が西欧的合理主義に近づくと結論することは正しい判断ではないと思います。どのような発展の仕方をするかはスラブ民族の才能と国力にかかつていることで簡単に予想は出来ないでしよう。ただ，われわれはもつと謙虚な態度で彼等の建築を学び又その発展を注視していきたいと考えるのです。

▶次にアパートのプレフアブリケーションについて簡単にふれてみたいと思います。今モスクワでは盛んに高層アパートの建設をやつています。大部分は煉瓦造で階段とかスラブにプレファブを利用していますが，一部では既に全部プレファブのアパートも計画されているようです。一カ月一万立方米のコンクリートを消化するプレファブ工場を見ましたが，P・Sコンクリートの配筋から養生までほとんど機械化され，又コンクリートの外壁パネルはタイル張りさえが工場施工となつているのには驚かされました。台所と浴室，便所のユニットは夫々箱型に組み立てられ，独特のクレーンで定位置に吊り上げ配管を接属すれば事が足りるという誠に簡便な方法です。これはこの国の経済機構と相俟つて建築生産の時と場所を定常化し工期と工費の軽減，冬季施工の解決にどれ程役立つか計り知れないことと思います。そしてこのことから必然的に住宅の規格化，意匠の単純化が高度に進展するのではないかと思われるのです。地震と暴風の多い日本，経済機構の異る日本に，この方式をそのまま真似ることは出来ないでしようが，学ぶべき点は多々あるのではないでしようか。

（筆者　東北地建勤務。建築インター日本代表として渡欧．ソヴエト，中国を廻つてこられた）

コテリニチエスカヤのアパート





リユベレツキ工場
P.S コンクリートスラブの配筋をしているところ

工業的方法を ひろく とりいれ，建設の質を改善し，コストをひきさげよ

ソヴエト建築の今後の方向を決定づけるフルシチヨフ論文要旨

建設の工業化について提起されている問題

▶建設事業の根本的改善の決定的条件は，建設のいっそうの工業化である。

組立式鉄筋コンクリート構造およびディテールの生産を広範に発展させたことは，われわれに大きな経済的効果をもたらした。周知のように如何なる方法が最も適切であるか。組立式構造か，一体式コンクリート構造か，という論争が最近に至るまで続けられてきた。(しかし)より進歩的な方法——組立式鉄筋コンクリート構造とディテールとを適用する方法によらねばならないことは既に自明のことのように思われる。

建設に一体式コンクリート構造を採用すると，建設現場の汚泥，多種多様な形状および構造の仮枠，鉄材の過剰消費，セメントの浪費，コンクリートの無駄を招くだろう。組立式建設は，資材の節約，生産性の向上，したがつて建築労働者の賃金増大の大きな可能性を与えている。

▶床版の組立は建築物建造の基本作業の一つである。組立式床版パネルの選択に技術者や建築労働者は多くの注意を払つている。床版パネルをひろく使用することによつて，われわれは一体式コンクリートを使用する「家内工業」を建設から駆逐するであろう。

▶鉄筋コンクリート製ディテールの仕上げについての一切の作業は工場で完全に処理し終らねばならない。同様に壁や床のパネルの仕上も工場で完了しておく必要がある。

▶工業的方法をうまく導入し建築組織の活動を改善することは，建設の組織的，技術的指導のよしあしに大きくかかつている。小さな建設組織の力では建設の工業化を実現することも，テンポをあげることも，建設作業のコストを減らすことも決してできない。われわれは，建設組織を決定的に拡大する路線に立たなければならない。

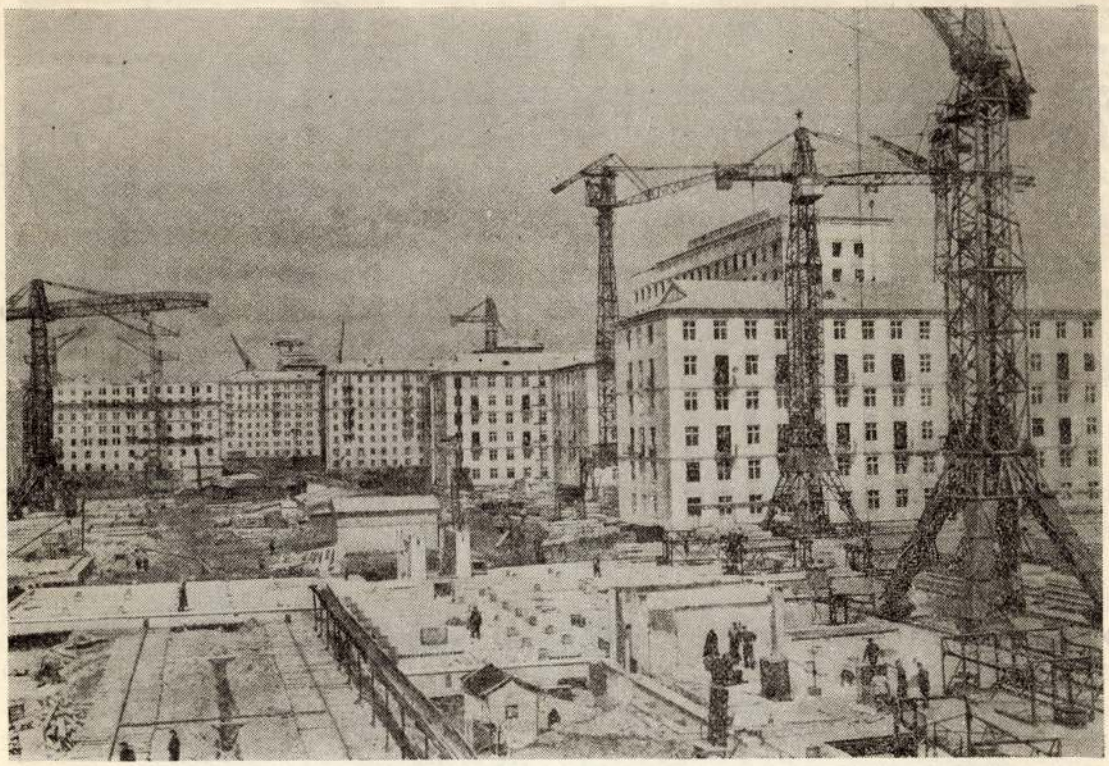
モスクワの経験に従つて，他の諸都市で建設組織の拡大を促進しなければならない。しかし，こうした仕事は慎重に十分考えて行う必要がある。強力な建設組織を確立することは，そうすることによつて建設に組立式鉄筋コンクリート構造や部分品を採用し，建設作業の総合的機械化をとりいれ，労働生産性を高め，テンポを早め，建設の質を高め，工費を低減させることが可能になるために必要なのである。

▶モスクワやその他の諸都市の経験は専門的な建設組織，まさしく専門的であつて複合的なものでない組織を創設することの必要を証明している。なぜならばこのような組織のみが，建設の工業的方法をみちびき入れることができるからである。

あらゆる性質の建設作業——もし建物が大ブロックまたは鉄筋コンクリート製パネルでできておれば，壁，階段，床の組立その他の作業を行うトラストがある。床のとりつけ，部屋の仕上はこれらの仕事を専門とする特別の組織によつて行われる。部門ごとの専門化をはかることによつてのみ，高い労働の生産性，労働の立派な質を達成することができ，こうした条件のもとで労賃もはじめて高められる。

▶建設組織の専門化は，組織を作業に際して一層機械的で，融通性に富み，柔軟で実際的なものにする。工場や住宅の建設に着手する前に専門化された土工事および工事計画組織が敷地をならし，基礎を据え一切の地下配管を敷設しなければならない。一方この間に別の専門化された組織は組立式構造で造られる建築物の組立計画を準備しなければならない。このような作業の組織化の下では，建物の構造を組立て，もし工場を建てようとすれば同時に工業技術的設備の組立を行うという平行した工程で進めることができる。

専門化された組織が常に一つの場所にとどまつていることができないのはあきらかである。一つの仕事を果したのち，他の仕事に向つて移動しなければならない。専門化された地方的建設組織を創設することは最も正しい



モスクワにおける大組立式住宅の建設状況

解決だと思う。しかし，こうした解決を実現させるためには，われわれのもとにはどこにも条件が成熟していない。このために省のなかに臨時に専門化された組織を創設しなければならない。

▶わが国は，工業企業，住宅，学校，病院，その他の施設の建設を大規模に実施している。この建設は非常に重要な意義をもつている。われわれは急速に建設のテンポを上げ，その質を向上させ，建築コストをひきさげなければならない。当面しているこの任務を解決するためには，ただ一つの道があるだけである。その道とは建設のもつとも広い工業化である。

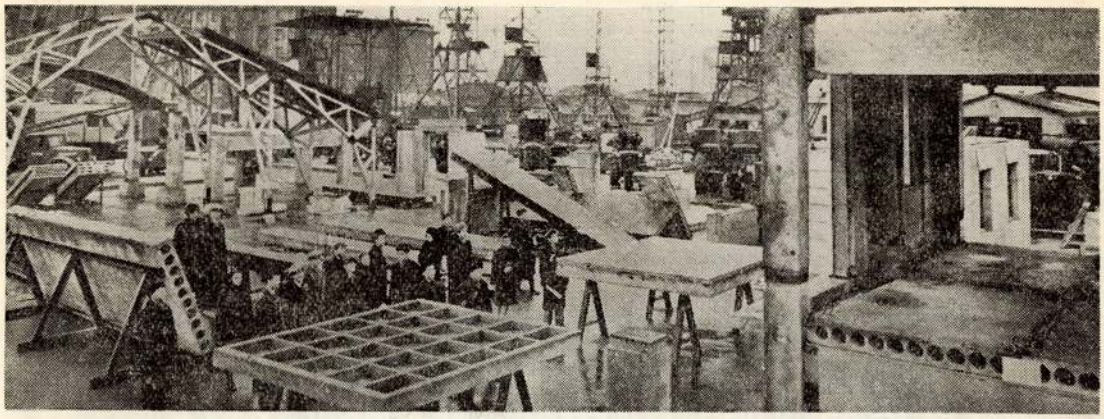
建築設計における諸欠陥をとりのぞき，建築家の活動を改善すべきである

▶工業企業，住宅，病院，文化——生活施設の建設事業をこのように大きな規模でおこなつているときに，建築設計の遅滞をゆるすことはできない。現在わが国にある1,100の建築設計組織のなかで標準設計を部分的に採用しているのはただ152組織にすぎない。

▶もし，われわれが個人的設計によつて，すべての工業建造物，住宅その他の建築物を建てたとするならば，それは建設のテンポを非常におくらせ，その建設費を著しく高めたであろうということを理解しなければならない。若干の建築設計技師たちは設計のさい，建設工業の工場によつてつくられる骨組みやディテールや資材を考慮にいれず，今日に至るまでもたちおくれた建設方法を用いている。

▶標準設計による建設はどのような優位性を与えるか。非常に大きい長所は，建設を計画化できることである。規格化された柱間，階高，規格化された積載量，規格化された階段部品，窓や扉の大きさ等を採用しながら，工業施設の標準設計がつくられなければならない。このような標準設計を用いることは建築ディテールや骨組を大量に前もつてつくる工場生産化を組織化させ，その建設期間を短縮させながら，慣習的な建設方法からディテールや骨組を寄集め，それを組立てるという建設方法へ移行させるであろう。

標準設計を広く根づかせるためには，意志と不屈さを



全ソ建築展覧会の鉄筋コンクリート資材の展示

発揮する必要がある。なぜなら，われわれはこの仕事において多分抵抗にも出くわすことだろうから。

建設における標準設計の採用は，資材の節約のためにも大きな効果を与えるだろう。

▶われわれの建設にはしばしば資材の無駄使いがみられる。個人的設計によつて建てられる建築物の飾付けに無駄をしている多くの建築家たちの大きな罪はそこにある。若干の建築技師らが建設の経済の問題を回避し，住居面積の平方米当りのコストに関心をもつていないことを示した。

建築技師も，また全建築労仂者たちも，建設の経済問題にするどい注意をむけ，それを深く探究しなければならない。建設される建物のコスト，その単位面積当りのコストが最も重要なものの一つであるということを常に理解しなければならない。

建築技師は，もし彼が時代と足なみをそろえてゆこうと思うならば，ただ単に建築形式や装飾要素を知り，そしてそれらを使うことができるだけでなくて，彼は新しい進んだ資材，鉄筋コンクリート構造やディテールを知らなければならないし，また何よりも建設の経済の問題を特に解明しなければならないのである。

▶高層建築物における面積配分についての若干の資料を引用してみよう。

	クラースヌイ・パロータの建物	スモレンスク広場の建物
建物の全建築面積	100%	100%
生活部分の占有面積	28.1	30
補助的部分の占有面積	23.1	24
設備及びサービス関係占有面積	14.9	11
構造面積	33.9	35

これらの資料から高層建築物において，主要な使命をもつた面積が如何に小さく，いわゆる構造面積が如何に大きいかが明らかである。だが一体，構造面積とは何か？それは壁体および骨組によつて占有された面積のことである。高層建築ではこの面積は，建物のシルエットをつくるために，規準にさからつて多分に誇張される。この面積に対しては，ただ眺めることはできるが，その上で生活し，仕事をすることはできない。

それでも高層建築は美しい……ということはできる。だがわれわれの考えでは，欠陥を非難することの方がないい。なぜなら，もしそれをしなければ，高層建築への模倣はひろがり，いわゆる「構造面積」は拡大されるであろう。

多くのモスクワの住宅建築の外部装飾コストが，住宅建築全コストに対して，規準は8—9%であるにもかかわらず，15—20%，あるいは30%を占めているということにも妥協することはできない。

▶われわれは基本的な問題，すなわち便利な住宅やアパートをつくらなければならないということについては，建築技師たちとの意見の相違をもつていない。しかし重要な問題は，人間生活の便利さについてである。現代住宅をその建物形式にあたつて教会や博物館の似姿に変えることはできない。それは生活する人々に何の便利をも与えないし，ただ建物の経営を複雑にし，そのコストを高めるだけである。

▶設計作製に関する，特に標準設計の作製に関する優れた仕事を全面的に支持し，鼓舞しなければならない。設計技師たちの仕事に対する現行支払システムを考え，あるいは再議する必要がある。彼らの仕事をよりよく刺戟するような支払システムを設定しなければならない。

▶計画諸機関と個々の建築技師たちの活動における重大な欠陥は，主として建築アカデミーや一連の指導的建築技師たちが生みだしている正しくない見解がその原因である。その見解は「建築は人民の美学的要求の満足に奉仕する……顕著な建築作品をつくるためには，直接的実用上の必要性に制約されざる建築立体が要求される（柱廊，モニュメンタルな広間，塔）……多分どんな都市でも，もしそれが美しくあろうと思うならば，高いコンポジションなしですますことはできないだろう」また「都

市を飾るためには，実用的には許されないような完全な建築物，特に円屋根や塔の建築物が必要であるが……これらの公共建造物，塔や円屋根の建築物をもつ都心部はどんな標準化もなく，個人的設計で解決されなければならない」と。

▶若干の建築技師は，自分たちの正しくない見解と設計における無駄を，構造主義（コンストラクティヴィズム（と斗わなければならないということを口実に，正当化しようとしている。

構造主義とは一体何であろうか？。それはこうだ。たとえばその傾向をソヴエト大百科はつぎのように規定している。「構造主義は……芸術創作を≪構造の顕示≫によつて（ここから構造主義の名前がでている），また赤裸々な技術偏重によつてすりかえている。機能的，構造的≪合目的性≫≪合理性≫の要求をもつて，構造主義者たちは実際には内容から遊離したフォルムの耽美主義的愛玩に到達している。……最も新しいブルショア建築にとつて特徴的である反芸術的で退屈な≪小箱スタイル≫はその結果である。……構造主義の出現は一連の党の指示や決定のなかで鋭い批判にあつた」

▶構造主義のこの規定はもちろんすべてをくみつくしているものではない。しかし構造主義の上記の性格づけは構造主義との斗いという言葉にかくれて，実際にはファサードを満足させるために，すなわち，フォルムを満足させるために建物の内部プランニングや経営の便利さを犠牲にし，そうすることによつて人々の緊急な要望に対して軽蔑的態度をあらわしている若干の建築技師の破綻を示している。塔，上架構造，柱廊をもたない建物，あるいはそのファサードが小道具的な手段で飾られていない建物を，小箱とよび，構造主義の再現というような建築技師たちは，彼ら自身≪内容から遊離したフォルムの耽美主義的愛玩≫におちいつているだけに，裏返しの構造主義と名づけることができるであろう。

構造主義との斗いとか，建築における社会主義リアリズムとかの言葉にかくれて，多くの建築技師たちが国民の資金を浪費しているということに，これ以上妥協することはできない。

▶構造主義との斗いは条理をふんだ方法によつて行われなければならない。われわれは美には反対しないが，浪費に反対する。建物のファサードは，建物全体の優れたプロポーション，窓や扉の大きさの優れたプロポーション，バルコニーの巧みな配置，外装材の手法や色の正しい利用，大ブロックや大パネル建築における壁体ディテールや骨組の正しい顕示，そういつた方法によつて美しい魅惑的な姿をもたなければならない。

▶各設計は建設に対する資材の経済的支出を計算してつくられなければならない。建物は耐久的で，しかも経営において経済的でなければならない。建築技師は国民の金を大事にすることを学ぶ必要がある。この問題は非常に重大である。

▶この会議で，建築技師同志グラードフらは，ソヴエト建築の任務について語りながら，建築における形式主義的こじつけや保守主義を克服する必要性を全く正しく指摘した。彼らは，古典遺産の批判的利用の必要についてまた建築はわれわれの社会の今日の要求に従わねばならず，そのためには建築をより緊密に現代技術や，関連するあらゆる建設と結びつけ，建築学のなかに創造的イニシヤチヴや革新をひろく発展させ，独占主義や批判の抑圧のあらゆる表れを一掃する必要がある，ということについて語つた。これらの結論や提案に賛成する。

▶ここで発言した同志ヴィシネフスキーはつぎのような提案をした。すなわち生産物定価を決めること。住居面積一平方米当りのコストにもとづいて，各地方，各都市の住宅建築のコストを設定すること。多分それは設計における無駄をなくすることを促進させるだろう。このような提案は正しいとわたしは思う。

▶設計作製や都市の設画における重大な諸欠陥と手を切る必要がある。わが党機関，ソヴエト諸機関はこれらの重大な仕事に早急に取りかからねばならない。都市や聚落の建設と整備の仕事に対する地方諸機関の責任を高めなければならない。

▶もし，われわれが実際に，標準設計の作製の仕事を組織し，建築技師や設計技師の活動を決定的に改善し，経済の問題に注意をむけ，わが諸地方諸機関の責任を高め彼らのイニシヤチヴをもつとのばさせるならば，われわれはきつと建設事業において，そのコストのひきさげと質の向上において，新しい巨大な成功をかちとるであろう。

質の向上は建築労働者にとつて最も重要な課題である

▶同志諸君，建築の質を向上させる問題には特別の関心を払おう。れわわれはただ速く建てるというだけでなく必ず立派に堅固に建設し，自分たちの建築技術の質にたいする名誉を大切に考えねばならない。建物は，住むにも快適であり，使うにも便なものでなければならない。

▶まず第一に，住居建築の質のことにふれたい。われわ

れは建物の壁や仕上げを良質に丈夫につくつてきただろうか？。建物の仕上げがしばしば不出来であることは卒直に指摘しなければならない。

こうした事態を前にして仕事の質を断乎改善すべきだということを建設の活動家諸君に伝え，また要求する必要がある。活動家たちはうぬぼれることなく，すぐれた建設資材とディテールをつくりだしているチエッコスロバキアの友人たちに学ぶべきである。このことに関しては，すぐれた仕上げ材をつくり出しているドイツ人民共和国の同志たちにも学ぶことができる。

▶家具，造作などの製品の質を改善することにも特に注意をむけなければならない。多くの住宅に使われている窓やドアーも，良いものとはいえない。また階段室を上手につくらねばならない。

▶住居における遮音性の改善については，なすべきことがたくさんある。遮音性を高めるためには，住戸と住戸との間仕切壁と，階と階との間の床版とを完全なものにしなければならない。

▶床をつくる仕事にも多くの不十分さがある。寄木張り床をとりつける作業の質をもつと改善する必要がある。リノリウム製品をもつと広く発展させるべきだ。リノリウムで覆つた床は寄木張りの床にくらべて見劣りがするどころか，衛生的で綺麗でさえある。

▶厨房家具は多くの場合品質が悪い。これは，改良することができないからではなく，質を良くしたいという要求をとりいれようとしないことによるのである。こうした弱点とは手を切るべきである。

▶建物の外壁仕上げとしては陶製仕上材料の新しい型の創造を研究する必要がある。

▶建設の質を向上させるという課題は，建設材料産業省にたいする要求，建設材料を製作している企業の指導者に対する要求を強化する必要性をよび起している。品質のよい材料というものは，建設の価格ひきさげと質の向上のための前提条件である。

▶各都市に建築に対する監督機関がないことは，建設産業の質の低下を助長している。こういう点で，国立建築建設監督局の活動を改善する問題を提起する必要がある。今後建設技術者が丈夫で立派な建設を行うように，監督局を強化し，建設技術者に対する厳格さを高めねばならない。

▶すべての建設作業の質の向上，質の高さにたいする配慮は，建設技術者自身——省の指導者から個々の労働者にいたるまで——が示さなければならない。このような不断の大衆的な監督によつて，建設の質は，わが国民の高い要求の水準までひきあげることができるだろう。

計画と建設の経済性の諸問題について

▶会議の多くの出席者は，建設計画の上での重大な欠陥について語つた——多くの対象について，資材の浪費，建設作業期間の遷延，そして建設材料確保の不足——それらが建設費の高くつく原因となつている。

▶資材の浪費にたいする斗いは，まずだれよりも先に各大臣，各省管下のすべての指導者がおこなわねばならない。同時にソ同盟国家計画委員会も，特別の注意をこの問題に払わなければならない。

もつとも重要なことは体制を厳格にまもることである。計画なしに，予算書なしに，労働計画なしに建設をはじめることはできない。ところが実際にはなにが起つているか。建設に関する決定が採択されたばかりなのに報告書が既にとんでいる。建設が始まつたのだ。しかし実際には計画すらまだできていない始末だ。建設が始まる前に，現場を整理し，道をつくり，用水や動力を確保し，全般的な計画を樹立する必要があるのは当然のことである。

▶この計画は誰がたてるか。国家計画委員会だ。しかし委員会だけでは困難なことである。発注者である各省の大臣と，建設者である各大臣も共に計画に参加しなければならない。

▶建設計画をたてる場合に，生産力，建設機関や建設工業の能力や需要を考慮にいれる必要がある。大規模な建設にたいする資材は，計画が確立している場合にのみ配分すべきである。各省および管下各機関，同様に国家計画委員会も建設工事計画の企画立案を改善しなければならない。

▶われわれは現場では金属その他の要求されている資材が必ずしも常に供給されていないことを見落している。たとえば，現場では鉄筋コンクリート用として径5.5mmの鉄筋が必要だというのに，それはないのだ。1mmだけ大きいもの，つまり6.5mmのものならあるという。1mmなどというわずかの差のために文句をいう必要があるのかと思われるかもしれない。しかし1953年度の建設省関係の建築だけについてみても，この1mmのために4,800トンに及ぶ金属の浪費をひき起してい

る。この数字は現に，国家計画委員会がその問題のために斗いをはじめ，善処する必要のあることを示している同志諸君！このミリメートルに何と費用のかかることだろう。

▶近年，建築技術，建設労仂の機械化，材料および構造は著しく改善されたが，融資規準，建設のノルマ，建設機関のおこなう請負事業に関する種々の規則および指示に関しては，1936年や1938年のままである。これらの事態はすべて建設事業の発展に支障を及ぼしている。1935年の全同盟建設労仂者会議の後のように，建設への融資の規正に関する規準を検討し，これを採用する必要がある。

▶建設活動の計画と経済の諸問題は，つねにふかく研究しなければならない。建設活動家自身が建設の経済的分析を日常的におこない，計画の実践を改善するための具体的提案をおこなうことが必要である。これと平行して各省や管下各機関に依存していない労仂者のグループ——多分国立銀行の労仂者グループ——に建設の経済性の問題に関する系統的研究を依頼することも必要であろう。

労働生産性を高め建設労働者の有資格幹部を養成せよ

▶建設における労仂生産性の向上に関する問題は非常に重要な意義をもつている。労仂生産性のたゆみない向上を保障するためには，まず第一に作業場の作業をただしく組織し，労仂力と機械力をよりよく利用し，原料と資材の節約をおこない，不屈の熟練建設労仂者幹部を養成しなければならない。

▶労仂生産性の向上は建設労仂者の資金の増大と，彼らの物質的福祉の改善を約束する。われわれが常に労仂資金の増大と労仂生産性の向上を結びつけてきたことは周知のとおりであるが，勤労者の実質賃金を高めるためには労仂生産性のたゆみない向上，個々の労仂者当りの生産高増大を保障しなければならない。

▶労仂生産性向上の最も重要な条件の一つは，労仂者の専門化と彼らの能力をあげることである。この問題は，不屈の労仂者幹部をつくりあげる任務と切りはなしがたく結びついている。

建設現場においては労仂力の流用が看過し得ぬほど多い。このことは多くの建設作業の場合に新しい労仂者の訓練が組織されていないという事実によつている。そこで人々は種々の労仂に従事するが，彼による生産品は劣つており，専門があるわけでなく，また労賃も決して高くない。

もし一人一人の建設労仂者があれこれの職業を身につけるよう援助するならば，また彼が技術を高度に生産的に利用できる有能な労仂者になるよう援助するならば，彼は自分の仕事を愛し，「俺は建設労仂者だ」と誇りをもつていうだろう。このことと平行して，労仂賃金を整理することに注意をむける必要が大いにある。

▶中級ないし上級の専門技術者を養成することなしに，建築労仂者の有資格幹部をつくりだす問題を解決することはできない。生産活動から遊離することなく，専門家幹部養成の事業の改善にとりかかる必要がある。中級のみならず上級専門家の育成を目的とする，通信教育および夜間教育事業と拡大の改善に深い注意を拡うべきである。

▶高等専門学校を終えたものがすぐれた知識をもつていることは明らかであるが，更に生産の実務を学び，必要な実際的経験を蓄積するための一定期間が彼らには必要である。われわれの義務は彼らを温く，注意深く見守ることである。それはつぎのことを意味している。すなわち，益々活潑になつていく建設労仂者の要求や関心を深くきわめ，それに十分にこたえることであり，彼らの生活条件を改善することであり，政治教育，文化的教育事業を一層改善することであり，計画の完遂や更に超過遂行のために，建設労仂者のなかに社会主義競争を広く発展させることである。

三菱セメントKK第二号キルン完成

セメント界の新興三社中の精鋭，三菱セメント株式会社の八幡市黒崎工場ではこの程第二号キルンが完成，来る2月5日火入式を挙行することになつた。

このキルンは第一号同様，世界的優秀なデンマーク・スミス社のロングキルンで(長さ153米・直径3.5米)で，稼動と共にわが国セメント界に又一大威力を加えることになつた。

▶われわれは鉄筋コンクリート道路の建設を発展させねばならない。これは最もすぐれた道路である。アスファルト道路は十年間もつが，コンクリート道路は百年間もつ。われわれはコンクリート道路建設のためセメント工業の発展を目指さねばならない。

▶コルホーズ，ソフホーズ，ＭＴＳにおける生産用建物住宅および穀物倉庫の建設作業をもつと進めねばならない。と同時に組立鉄筋コンクリートおよびブロック建設を広汎に適用しなければならない。この際，地方的建設材料を広く利用する必要がある。ブロックは貝殻や石灰炭，煉瓦，切藁等から造ることが出来る。残念ながら，地方的建築材料の利用はまだ進んでおこなわれていない。農村建築のため良い材料の一例として葺がある。このすぐれた材料は腐らず，良い断熱をもつている。組立式建築用の壁，間仕切壁および床版用の「ストロミート」型式のプレートは木屑，藁，葺からつくる必要がある。

▶コルホーズ員達の増大する文化的要求に応える住宅を建設しなければならない。だが農村の建設を成功裡に押し進めるためには，農村建設用としても建設資材の生産を整備しなければならない。自主的生産はセメントの生産をも基幹としなければならない。

住宅建設のための建設材料もまた緊急を要する民衆の必需物なのだ。農村地方に供給するためのセメント，スレート，瓦その他の建設材料の生産を全面的に発展させてわが農村と部落の改造を著しく早め，それを見て美しく気持のよいものにし，そして人間生活を美化しよう。

▶農村に映画館を大量に建設し，すぐれた映画を大量に上映する必要がある。　　—以　上—

あとがき

ここに収めたフルシチョフの論文は，1954年12月７日「建築労働者，建築技師および建設資材工業，建設・道路建設機械製作工業，立案・科学調査組織に働く労働者の全同盟会議」における演説であるが，全文の約¼〜⅓に要約してみた。

この論文で，いままで，わたくしたちが，研究会や座談会でたびたび疑問に思つてきた点などが，とりあげられ，批判されているのも興味深い。「建設の工業化」「標準設計の問題」「質の問題」「計画と経済性の問題」にしても今後のソヴエト建築を理解する上で，ぜひ研究してみたい点であつた。

この会議以前にも，しばしば今までのソヴエト建築の形式主義や古典主義あるいは浪費主義などの誤つた考え方にたいする批判的論文が提出されていたが，この会議ならびにフルシチョフの論文はその集成大であり，これを契機にして，ソヴエト建築も大きく変貌・発展をするのではないかと思われる。現に，1955年11月10日のモスクワ放送によれば，「建築設計と建設における浪費の一掃について」の決定がなされている。この決定は，建設上大きな成果を収めてきているが，それにもかかわらず設計と建設の分野にはまだ大きな欠陥と誤りが残つていると，つぎのように指摘している。

多くの建築家は外観を派手にすることに気をとられて建築の内部の設計をゆるがせにし，居住者の便宜をはかる必要や建築費を節約する必要を無視している。建築の設計と建設にあたつては，技師に建築費の節約，居住者にとつての最大限の便宜，アパート，学校，病院その他の施設の改善，居住区域の緑化ということに主な関心をむけなければならない，と。

なお，同決定で「ホテル・レニングラード」の設計者ポリャコフ，ポレツキー氏など，また元アカデミイ会長モルドヴィーノフ氏，モスクワ都市建築委員長などが批判されている。なお，現在進行中のあらゆる設計ならびに建設を３ヵ月以内に檢討するよう，いつている。

その後も，ウクライナ共和国のハリコフ市の技師長なども批判されている。また最近入手した「ソ同盟建築」誌1955年10月号，11月号も以前と少し変つた編集になつてきたことを感じさせられる。

（建築創造の真の革新をめざして＝10月号、建築事業の根本的改善の道＝11月号）

このような推移から，56年２月に開かれる予定の「ソ同盟共産党第20回大会」で恐らく打出されるところの「第６次５ヵ年計画」にもられる建設の基本方針には，重工業建設の発展の成果の上にたつての消費財の一層の生産，さらに建築面では工業的方法を広くとりいれた住宅の大量建設の方向がみられると思われる。

1954年12月のこのフルシチョフの論文が，56年からはじまる第６次５ヵ年計画にどれだけ，いかされるか，この５ヵ年計画の完成の暁には，ソヴエト建築も本当に世界の注目ないし，研究の的になるのではないだろうか，と推測されるのも根拠のないことではない。

このような点で，わたくしたちも，この論文にふくまれる色々の問題を知り，自分たちの他山の石とするに足るものがあるのではないか，と思う。

最後に，この論文の訳には「ソヴエト建築研究会」のものを利用させていただいたことを感謝します。（松井）

（1955年12月）

工事施工に関する基準について

岩下久哉

はしがき

建設省では日本建築学会で造つた標準仕様書をもととして施工に当つているが，これには「はば」のある字句があり業者の能力と判断，並に監督員の老練，または若いによつて施工程度に相当の差がある現状である。それをなくするため，中四地建では，昭和29年度竣工した建物（労災病院3ヵ所，税務署2ヵ所，宿泊所1ヵ所，その他）を実地に調査して本案を作り，本年度から実施することにしている。

木材の乾燥程度についても本案の程度（未調査の点あり）ならば値上りにならないと思われるので一応数字を出した次第である。

なお，本案は昭和30年度本省主催地建監督課長会議で発表したものであり，工事費を釣り上げることと，共通仕様書を左右する意図の全くないことを附記する。

1. 鉄筋コンクリート工事

(1) 型ワクの組立および検査

型ワクの組立ての許容範囲

場所	全体からみての最大不陸 mm	小範囲内での最大不陸（2m当り） mm
打放し面又は人目につき易く体裁を考慮する面	10 (6)	5 (3)
表面をプラスター，スタツコ等で仕上げる面	20 (6)	10 (6)
あまり目立たない打放し面	15 (13)	10 (6)
粗面が問題にならない，例えば土中のコンクリート面	+30 −5 (25)	+30 −5 (25)

（ ）内の数字はアメリカのコンクリート面の不陸の許容範囲を示す。

2. テラゾー工事

(1) テラゾー貼工事の工法

テラゾー面の精度

単位面の精度	貼上面の精度（2m の範囲）	目違いの限度
1mm以内	1.5mm以内	1.0mm以内

(2) テラゾー現場塗り工法

テラゾー現場塗り面の精度

	腰および壁面	床面
仕上面 2mの範囲	1.5mm以内	2.0mm以内

3. タイル工事

(1) タイル貼付け

タイル貼付け面の精度

	腰および壁面	床面	目違
全体からみての最大不陸	3.0mm 以内	3.0mm 以内	1.0mm 以内
小範囲での最大不陸（2mの範囲）	2.0mm 〃	2.0mm 〃	1,0mm 〃

4. 木工事

(1) 木工事一般事項，材質その他

構造材のうち小屋組材，床大引などは制限をつけない。構造上乾燥を特に必要とするものは，含水率概ね28%以下とし，造作材は使用箇所により多少の差異はあるが概ね挽割材20%，板材18%以下とする。

(2) 鉋削り

仕上の程度

荒削り	一荒シコ鉋削り一鋸目を落す程度。
中仕上げ	一中シコ鉋削り一僅少の逆目，鉋枕摸れなどはよい。
仕上げ削り	一仕上鉋削り一逆目，鉋枕，摸れなどなく滑らかに仕上げる。

(3) 継手仕口

工作の程度

A，B種は概ね突鑿，または鉋削り，C種は概ね釿斫りの個所は鑿，または鉋削り，その他は鋸挽きのままとする。

5. 左官工事

(1) モルタル塗の工法（仕上の程度）

モルタル塗面の精度 （単位 mm）

区分		隅み，角ど，ちり廻り		左以外の部分	
		事務室，会議室など	車庫，倉庫，ボイラー室など	事務室，会議室など	車庫，倉庫，ボイラー室など
内壁	全面	6	10	10	15
	2m の範囲	2	3	3	5
外壁	全面	15（但し，ちりは5）		20	
	2m の範囲	5		10	

(2) 床塗り，床鏝磨き仕上（仕上の程度）

床モルタル塗面の精度（2mの範囲の不陸，単位mm）

区分	隅み，角ど	その他
床塗り	3	6
鏝磨き仕上	2	4

(3) 人造石塗り（仕上の程度）

人造石塗り面の精度（２mの範囲の不陸，単位mm）

区　分	隅み，角ど	その他
人造石洗出し	3	5
人造石研出し	2	3

(4) 漆喰塗りその他（仕上面の程度）

漆喰塗，プラスター塗面の精度（単位mm）

区　分	隅み，角ど，ちり廻り			左以外の部分		
	事務室会議室など	廊下，階段など	倉庫，車庫，ボイラー室など	事務室会議室など	廊下，階段など	倉庫，車庫，ボイラー室など
全　面	5	6	10	10	10	15
2mの範囲	2	3	5	3	5	5

6. 基準作成の経過および概要

(1) 基準作成の経過

竣工建物の実地調査および監督員の調査報告書に基き，建設省建築工事共通仕様に準拠して作成した。

(2) 調査要領

ア）コンクリート工事

(ア) 型ワク用材および組立方法

(イ) 型ワクの緊結方法および間隔

(ウ) その他（スランプ，一日平均打込量ミキサーの型別および容量，振動器の使用の有無）

(エ) 骨材の粒度

(オ) コンクリート打上り面の精度（豆板，砂りの有無，程度など）

イ）木工事

(ア) 木材の使用別乾燥程度（含水率）

(イ) 木材の品質，工法および仕上の程度

ウ）左官工事

(ア) 塗壁および塗天井の亀裂の程度と原因

(イ) 床，壁面仕上げの精度

エ）塗装工事

(ア) 塗装の下地の状況，および下地処理方法

(イ) 塗装工程，用具，および気候条件

オ）その他

使用材料の産地，製造会社，および品質など。

(3) コンクリートの精度（はらみ）についての調査

ア）建物規模

梁　間　11.00

桁　行　29.50

軒　高　5.30

イ）型ワク状況

使用型ワク；パネル使用

緊結方法；#8線を緊結器にて横バタに@650～850間隔に使用

セパレータ；鉄板加工の一般市場品

バ　タ；90×90縦@600横@700～800.

コンクリートの精度（単位mm）

測定数	平均値 $(\bar{X})$	ネハバ (R)	標準偏差 (σ)
55	− 2.75	$27\left(\begin{matrix}+11\\-16\end{matrix}\right)$	6

(4) テラゾー貼壁面の精度についての調査

測定数	平均値 $(\bar{X})$	ネハバ (R)	標準偏差 (σ)
32	+ 0.05	2 (±1)	0.6

(5) 左官工事の精度についての調査

（２m範囲，単位mm）

区　分	測定数	平均値 $(\bar{X})$	ネハバ (R)	標準偏差 (σ)
人造石研出床面	25	0.23	$9\left(\begin{matrix}+6\\-3\end{matrix}\right)$	1.46
モルタル塗床面	42	3.39	$20\left(\begin{matrix}+5\\-15\end{matrix}\right)$	2.73
モルタル塗壁面	33	0.16	$14\left(\begin{matrix}+8\\-6\end{matrix}\right)$	4.97
漆喰，プラスター塗壁	102	− 1.2	$12\left(\begin{matrix}+4\\-8\end{matrix}\right)$	1.75
外　壁	62	1.5	$22\left(\begin{matrix}+8\\-14\end{matrix}\right)$	5.5

むすび

以上精度の調査を行いその実態を摑むことは，施工途中の処置が明らかとなり，かつ施工の参考となつて経済的にも合理的なしかも契約の合理化と明朗化に益するところがあると思う。

なお，本施工基準は経費不足，かつ短期間に調査したので，調査建物も少なく，当部の平均施工程度とは幾分違つているものもあると思う。まとめ方についても，データーもなく全く未経験のまま作成したもので，不備な点も多々あるので，今後修正，増補するつもりである。ついてはこの種データーの御教示と，各位の御助言と御指導を得ることが出来ますれば，望外の幸である。

（筆者　建設省四国中国地方建設局営繕部長）

杭

説明書及び防潮嵩上、盛土地帯に於ける実績表進呈

特許　武智式鉄筋混凝土杭基礎工
日信三角型鉄筋混凝土杭基礎工
コンポジツト、パイル（長尺継杭）基礎工
測量・地質調査・地耐力測定施工

特長　砂利充塡による特殊施工法
支持力強大。工事迅速。工費低廉

株式会社　武智工務所

取締役社長　福留並喜
大阪市西区西長堀北通四丁目一〇　細野ビル三六号
電話新町㊽九九五～九九八番

ごなじですか....

伊奈の
タイル・衛生陶器

タイルもモザイクも衛生陶器も製造している
一流のメーカーは日本では伊奈製陶だけです！

半磁器タイル
アートモザイク
磁器モザイク
施釉タイル
衛生陶器
附属金具



〔カタログ御報次第進呈〕

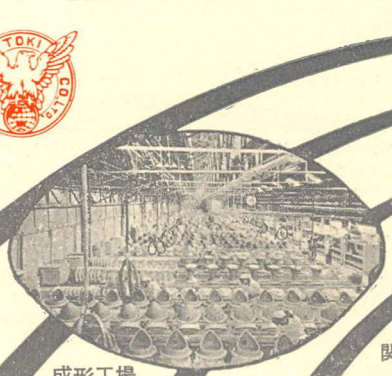
IS

伊奈製陶株式會社

本社及工場　愛知県常滑市　電話トコナメ700
東京事務所　中央区西八丁堀2—8　電話(55)5261—2

衛生陶器と附属金具

Toyotoki



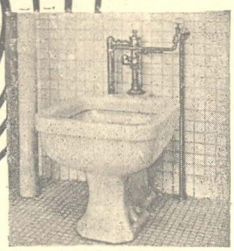
成形工場



金具組立工場

関東逓信病院（弊社製品多数御採用頂きました。）





セットNO FSK33
汚物流し

弊社製衛生陶器と附属金具をセットで御使用になりますと取付も簡易で機能も十二分に発揮されその上価格を割引させて頂く事になつています

東洋陶器株式會社

大阪営業所　大阪市東区伏見町5—3　Tel ㉓4518～9・1424

本社及工場　小倉市篠崎458　Tel ⑤2481～5　　分工場　茅ケ崎市東原6666　Tel 208～9

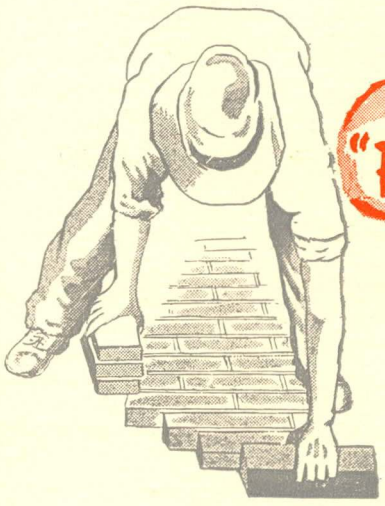
ORIENTAL

ORIENTAL around the world

ASPHALT BLOCK

アスファルトブロック

"For Heavy Duty Floors & Pavements"



用途 ---- 橋梁用・プラットフォーム用及耐酸床用

厚サ 20·25·38·50粍　巾120粍 × 長サ 240粍

オリエンタルメタル製造株式会社

本社及工場　尼崎市長州稲川新田　電話大阪㊽4947～4949
東京支店及工場　埼玉県北足立郡蕨町駅前　電話蕨252川口5978
延岡事務所　宮崎県延岡市東中川原町5059　電話延岡3481
郡山工場　福島県郡山市外富久山町久保田142　電話郡山267
九州事務所　福岡県八幡市熊手町二丁目　電話八幡723
岩国事務所　山口県岩国市今津川口　電話岩国776

ORIENTAL

剝落絶無・龜裂防禦

HERRING BONE LATH

ヤハズラス

営業所
大阪(西)四ツ橋

株式会社 山本建材社

電話新町㊿2936.4518.専用 ～7 ～9.2843

布施工場
山本備装建材工業所

(カタログ送呈)

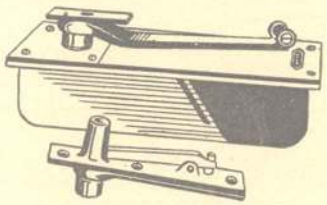
文化建材

サンライト
三井ボード
耐火ボード
ダイヤボード
野沢アスベニヤ
住友デコラ
剝離剤・パネラ

金属建材

製造
パンチングメタル
ジョイナー・クロス
メタルシープ
ホーロー金属瓦
シルバールー
平・浪トタン

NEW★STAR

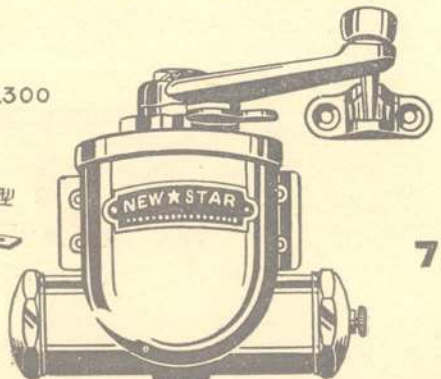


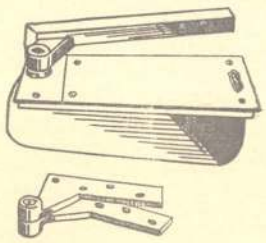
ドアーチエック

フロアーヒンヂ No.1300



ラバトリーヒンヂ



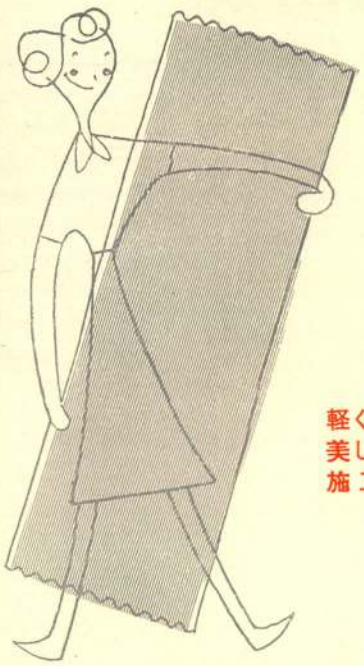


フロアーヒンヂ No.1200

輸出 ニューヨーク・ロスアンゼルス・マニラ・台湾 好評

日本ドアーチエック製造株式会社

社長 出向井啓蔵 前社長 出向井佐次郎
布施市横沼町三丁目十一番地 電話布施1135



美しくてわれない

プラスチック ガラス

エポライト

ポリエステル樹脂強化波板

軽くて強い
美しい半透明体
施工簡単

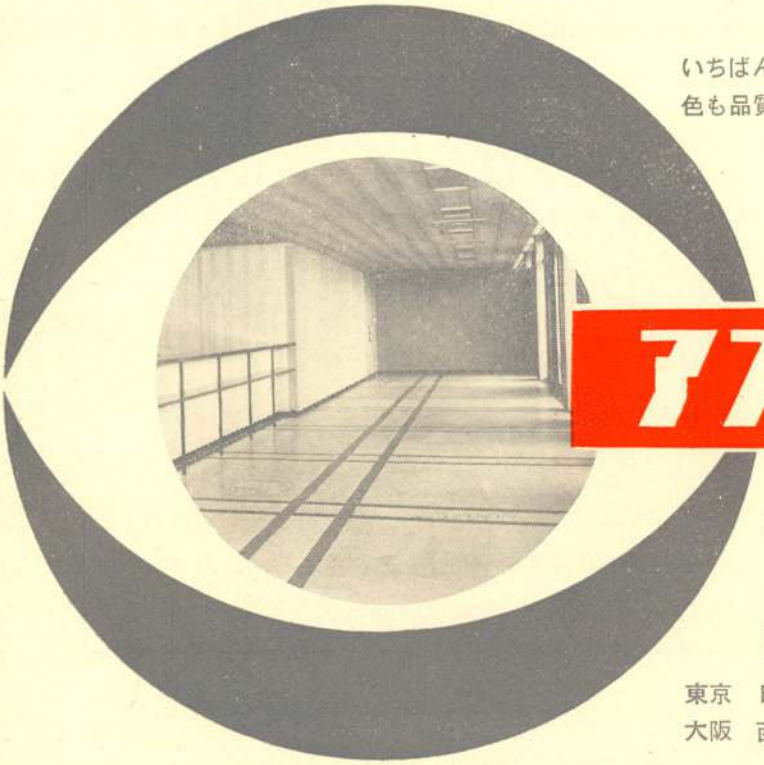
間じきり に
明りとり に
ひさし に

アルミより軽く鉄より強い！

この夢を実現させてくれるのがポリエステル樹脂です。ポリエステル樹脂でつくられたエポライトは60米の暴風に耐え、子供でも運べる新しい時代の建築用材です。

日本ポリエステル株式会社

本　　社　大阪市東区北浜1丁目6（北浜野村ビル）　電話北浜（23）5167～8
東京営業所　東京都中央区日本橋小伝馬町2丁目2の5　電話茅場町（66）8591



いちばん目につくところは床です
色も品質も新しく生れ変つた

アスタイル

藤森工業株式会社

東京　日本橋通1の2　TEL㉗6432～5
大阪　西区大同ビル　TEL㊶0225・7569

会合便り（12月）

理事会

7日　4時—5時　於朝日ビル

東畑理事外7名　事務局2名

会長，副会長欠席のため，東畑理事議長となつて開会

議事　(1)忘年懇親会開催の件，会勢委員会の企画によつて開催のことに決定。(2)事務局職員年末賞与支給の件常務理事よりの説明を承認決定。(3)朝日新聞社主催「楽しい生活と住宅」博覧会協賛の件，審議の上協賛することに決定。(4)入退会者詮衡の件，決定の後，事業並に11月会計の報告を行い，なお「建築と社会」11月号が発行直前印刷工場全焼のため発行遅延し，11月，12月合併号として発行するに到つた事情および漏電とダクト火災に関するパンフレット発刊についての報告が行われた。次いで会員増加や経理状況に関して意見懇談を交わして散会。

編集委員会

3日　1時—4時半　於朝日ビル

浦辺委員長外7名　事務局3名

議事　(1)印刷工場全焼後の雑誌発行経過の報告。(2)正月号の報告。(3)来年度の企画を協議して，2月は12月号に予定したものを，3月は住宅号，4月は構造号，5月はグループ活動特集号，6月は青年建築家特集号と決定(4)3月号内容の具体案について協議。(5)4月号についても一部内容をについて協議した。

法規委員会

9日　4時—6時　於朝日ビル

中沢委員長外5名　事務局1名

府警川畑氏から路上駐車禁止の方針についてお話を聞く予定であつたが，同氏が公用のため急に出席できなくなつたので，一同協議して駐車問題に関する考え方を纏めてメモを作製した。次いでアンケートを発することや委員会の性格問題などについて意見を交換し，次回には本年度初めに各委員が分担した問題について意見発表をすることにした。

住宅委員会

21日　2時—4時半　於朝日ビル

中野委員長外6名　事務局2名

前回正井邸を見学してその感想メモについて検討をすることになつていたが，見学者の出席が遅れたので，書記長から見学報告をした上，一同同邸の写真及図面について検討をし，意見感想を交換した。次いで見学をした上林委員が出席してその感想を述べたが，同邸はローコストといえるが，自分の考えるローコストは大分違つた意味のものであるとの意見が述べられ，ローコストについて一同の間に種々意見が交わされた。

教育委員会

工高施工教育分科会

8日　3時半—5時　於朝日ビル

犬束主査外3名　事務局2名

卒業後直ぐに役立つように教育することは，現在の学校教育課程では無理であるから，これを補うために，各学校が共同の実習場を持つ，例えば官庁の工事現場を利用するとか，或は更に専門教育をする設備として短大，夜学などの拡充を図る必要がある等の意見が述べられたが，本日は出席者が少いので他日更に十日会の会合の席などを利用して，犬束主査が多数の方の意見を聞くこととした。

出版委員会

左官工事分科会

7日　5時半—7時　於朝日ビル

竹内主査外3名　事務局2名

前2回の施工者側の座談会に引き続いて，監督者側の人々の座談会を開くについて実施方法を協議し，日時，出席者，質問事項などを審議決定した。

左官工事座談会

16日　1時半—5時　於大阪建設会館

奥島委員長，竹内主査外分科委員3名，事務局2名官庁4名，設計事務所2名，建設業8名

間仕切・天井には軽量鉄骨を・軽量鉄骨は日進式を御採用下さい・

耐震・耐火・軽量・堅牢
防錆完全・中空防音
合理的工法・責任施工

株式会社　奥村重兵衛商店
大阪市北区木幡町三一番地
電話北㉞四一三一～四

強くて優雅な
リグノイド床
テックス
フローリング
気光式通風器
責任施工
田辺工業株式会社
大阪市西区江戸堀上通一丁目五　電話土佐堀㊼7437～9

山田，竹内両委員の司会によつて，左官工事の材料および施工一般に関して座談会を催した。

忘年懇親会

21日　6時—8時半　於東天閣

昨年末始めて多数会員の参加を得るような企画で懇親会を催した処，大変好評であつたので，本年もこれに倣い各業種会員有志の賛助後援を得て，忘年懇親会を開催した。定刻矢野実行委員長の挨拶に次いで竹腰会長年末の挨拶を述べ開宴する。老若各層の会員が入混つて，大広間一杯に並べられた円卓を各自囲んで歓談。酒数行の後有芸仲居の歌と踊が始つて一段と興を添えた。続いて全員総当りの新趣向の方法による抽籤が行われ，卓上に山と積れた会員寄贈の品々が夫々贈られる。やがて会員有志ののど自慢，隠し芸が披露されて一番毎に拍手大喝采。これは後に審査員の採点によつて，優秀者に之又寄贈になる美事な賞品が贈られた。酒が進むにつれて，久濶を叙する者や，いつも顔を合わせているだけに一層話に花を咲かせる者，満場各所に歓談笑語，大変な賑いとなつた。

かくて年末の忙中に小閑を得て一同楽しく一夜を過し会員交歓懇親の実を挙げ，松本名誉会員の感想挨拶の後で全員協会の万才を三唱し，各自寄贈のお土産を手に散会した。

当日の参会者は百六十余名に上り大盛況であつたがこの盛会をもたらした後援者，賛助者，実行委員諸氏に誌上厚く御礼を申上げます。





写真
忘年会風景．

編集後記

▶最近，ある会合で「国民のための建築活動をしよう」ということになつた。これはいうまでもなく，建築技術者として，やらなければならないことだ。しかし，具体的に「国民のための建築活動」とはどういうものか。これはたんに，理論面だけの活動ではない。また，たんに建築における政治的活動でもない。建築作家として作品の創造，国民のためになる建築設計にも協力することを含んでいなければならない。国民のための諸施設が足りないといわれているこんにちの状態では，建築技術をもつて国民に奉仕するということと，よい作品をつくりだしていくということは決して矛盾しない。むしろ，あらゆる面で，よい作品をつくつていかなくてはならない。その活動は，同時に，勤労者が必要とする諸施設の建設への条件を開くだろう。国民のための建築活動とは，よき作品の創造に至るさまざまの過程を広く国民の要望にそつた形で一つ一つ地道に解決していかなければならないものだと思う。

▶本号は，はじめ，30年12月号用として企画されたものだが，印刷工場焼失のため，やむなく，本号に廻したものであることを御了承願いたい。作品作風欄には，大阪府教育会館，延岡市庁舎，野口記念館を紹介させていただき，また沖縄の米軍工事による施設はスケッチブック欄に集録させていただいた。本文には，大阪府教育会館の見学会当時の討論記事を集録した。東京ならびにモスクワの建築を一べつした感想記事も合せてのせた。なおソヴエト建築のこんごのあり方を知るために，フルシチョフの論文を紹介した。

以上，御協力たまわり，また御執筆いただいた各位に厚くお礼を申しあげます。

建築と社会
第37輯・第2号

発行所　社団法人　日本建築協会　大阪市北区中ノ島3ノ3朝日ビル
電話北浜㉑1334～9番
編集発行人　沖田誠一　振替口座大阪39975番

売価　1部100円・送料共
昭和31年2月20日印刷
昭和31年2月25日発行

印刷所　株式会社　研文社　大阪市北区堂山町66
電話㊱2091番
印刷者　網野栄　大阪市北区堂山町66

WALLTON Light

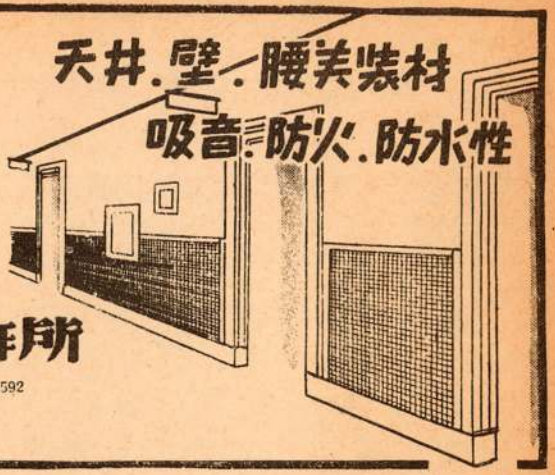
技術提携 東亜ペイント塗装

製造元

株式會社 ライト製作所

天井・壁・腰羽装材

吸音・防火・防水性



本社工場　大阪市城東区野江東之町三ノ七八　TEL(33)3638・1183・8592
東京営業所　東京都千代田区西神田一ノ八　TEL(29)8777・3487
梅田営業所　大阪市北区曽根崎中一丁目　TEL(35)3801
広島出張所　広家市稲荷大橋東詰　TEL(4)1506

田中式 スカイライト

オペレーター　スチールサッシ

ベンチレーター　設計施工

田中工業株式會社

本社　東京都墨田区吾嬬町東4ノ122電　話城東㊼0870・0970
錦糸工場　東京都墨田区錦糸町1ノ25　電話本所㊸0790
小倉工場　小倉市鍛冶町1ノ1　電話小倉653　【出張所】川崎・名古屋・小倉・広島・札幌
大阪出張所　尼崎市南竹谷町2ノ89　電話大阪㊽545

信用ある技術と伝統の

アスファルト工事専業大店

株式会社 久保商店

大阪市北区真砂町5番地
電話大阪(34)207・4836(代表)

給排水・衛生
暖冷房・換気　設計施工

株式会社 大阪城口研究所

代表取締役　城口庸平

大阪市北区高垣町一・電話 豊崎㊲7575～7
京都市東山区大和大路大仏前・電話 祇園⑥4945～8
神戸市生田区下山手通六ノ一・電話 元町④5892

電気・暖冷房・水道・衛生
設計施工

株式会社 大阪電気商会
会社 大阪暖房商会

取締役社長　菅谷三郎

本店　大阪市西区江戸堀南通一丁目三七番地
電話 土佐堀㊹ 5231～6番
東京支店　東京都中央区銀座西二丁目一番地
電話 京橋㊺ 6291～4番
名古屋支店　名古屋市中区南武平町二丁目一番地
電話 中 4491～5番
出張所　京都・神戸・岡山・広島・福岡・熊本
仙台・新潟・金沢・福井・北海道

水道・衛生・煖冷房・其他管工事
設計並施工
特許ルーフドレイン販売
(旧斎藤久孝事務所)

齋久工業株式会社大阪支店

大阪市南区順慶町通一丁目四四番地
電話本町局㉙代表4496～8番
本店　東京都千代田区丸ノ内2ノ8仲12号館5号
電話28局 6505～8番
金沢営業所　金沢市高岡町三五 電話金沢本局②2074
福井出張所　福井市城之橋下町一〇 電話 福井2436
高松出張所　高松市中新町一〇六ノ三 電話高松5195

暖冷房・換気・空気調和・
・病院諸機械・給排水・衛生

株式會社 齋藤省三商店

東京店　東京駅前 丸ビル6階 676区
電話和田倉 ㉙3761・3762・3763・3764
大阪店　大阪市西区土佐堀通大同ビル714号
電話 土佐堀㊹ 1568・1569・2594
札幌店　札幌・北四・西四(札幌駅前)
電話 札幌 ② 0010・0956 ③ 4661

暖房・冷房・衛生・水道・電気・厨房・築炉
鋼製建具・軽量間仕切・工事設計施工
電縫鋼管・荷役機械・製造販売

三機工業株式会社大阪支店

大阪市東区高麗橋三丁目壱番地・電話代表26局 2951 3076
本社　東京都千代田区有楽町壱丁目十番地
支店・出張所　名古屋・福岡・札幌・広島
工場　川崎・鶴見・中津・六郷 福井

暖房・冷房・水道・衛生工業設備
設計・施行

須賀工業株式会社

(旧称 須賀商会)
大阪市福島区堂島浜通四丁目
電話 代表福島㊾1171
東京支店　東京都港区芝田村町六丁目　電代表芝㊸7151
名古屋支店　名古屋市中区材木町一丁目　電本㉒2784
京都支店　京都市下京区烏丸通松原下ル　電下⑥1989
神戸支店　神戸市生田区北長狭通二丁目　電三宮③5101
福岡支店　福岡市千代栄町　電東③1279

給水・排水衛生設備・暖房設備
汚水浄化装置・都市廃物処理装置

株式会社

西原衛生工業所大阪店

大阪市大淀区中津南通二丁目五一番地
電話 福島㊾ 3416～3417番
東京事務所　東京都港区西芝浦三丁目一番地
電話 三田㊾ 9371番

空気温湿度調整・給湿・製氷・冷蔵
暖房・除塵・換気諸装置・設計施工

株式会社 建材社

大阪支店
大阪市北区中ノ島三丁目(朝日ビル九階)
電話 北浜 ㉙ 1334～8
本社及東京支店　東京都中央区八重洲三丁目七
営業所　名古屋市中区西万町二丁目一

煖冷房・水道衛生工事
設計施工

株式会社 栄興商会

取締役社長　中山俊人
本社　大阪市福島区上福島北二丁目一番地
電話 福島㊾ 3391～4番
支店　東京都新宿区荒木町一九番地
電話 四谷 1324番
出張所　神戸市生田区下山手通八丁目三三
電話 元町 ④ 537番

暖房・冷房・水道・衛生設備
設計施工

株式会社 三晃商会

本社　大阪市北区堂島北町一四　㉔代表7031
出張所　東京都港区芝琴平町四〇　㊾8478・1470
名古屋市中区新栄町二丁目一　⑨1820～2
福井市宝永上町一〇五　②1596
広島市石見屋町五五　②1773
福岡市薬院大通一丁目一七　④1158

暖・冷房、空気温湿度調整装置
設計施工
高砂熱学工業株式会社大阪支店
大阪市北区中ノ島3丁目3番地（朝日ビル7階）
電話 北浜（23）1334～8・7359
本社 東京都千代田区神田駿河台4丁目2番地

各種電気工事設計施工
淺海電気株式会社
取締役社長 浅海正雄
大阪市東区北浜二丁目六九
電話 北浜㉓5273—5275・4241
営業所 東京・神戸・岡山・小倉・札幌

各種電気設備工事
設計・施工
朝陽電気株式会社
取締役社長 山本博三
本社 大阪市北区中之島三丁目三 朝日ビル 613号
電話 大阪局㉖8851番 ㉓9531・1334・2351番
工事部 大阪市西区土佐堀通二丁目八番地
電話 大阪局㊾4595番

電気工事全般設計施工
中央電気工業株式会社
取締役社長 今村 騰
本社 大阪市北区曽根崎上一丁目四一
電話大阪㊾8131代表～4
営業所 東京・京都・新宮・御坊・新居浜

電気工事設計施工
株式会社 野上工業所
取締役社長 野上清二郎
本社 大阪市東区北浜三丁目四七 電話㉓北浜770～773
支店 福岡市上東町十五 電話東③5010
支店 松阪市本町 電話東13
出張所 東京・名古屋・神戸・四日市・直方・田川・大分

電気工事設計施工
変圧器電動機電気冷蔵庫
電気洗濯機販売修理
工藤電気株式会社
大阪市北区太融寺町五四
電話大阪㊱2891－5番
工場 大阪市西淀川区御幣島東一丁目二〇
電話淀川㊼3477・3478
営業所 東京・名古屋・神戸・岡山・広島

三菱電機製
NFノーヒユーズ分電盤 NFノーヒユーズ配電盤
螢光燈・モーター・変更器・冷暖房・エレベーター
三菱電機株式会社元扱店
株式会社 立花商店
大阪市東区南本町二丁目四三番地
電話本町㉘0323・1575—9

工業用及建築用各種石灰製造販売
小野田セメント特約販売店
樫野石灰工業株式会社
大阪支店
大阪市北区曽根崎新地三丁目五十三ノ一
（市電桜橋停留所前）電話大阪㉞1274～6
支店・徳島・神戸・姫路・東京

HAYASHI PAINTING
CONTRACTOR
塗装工事請負
株式会社 林塗装店
TEL 大阪・船場㉕1756—7 東京神田㉓1435

塀 水槽 煙突 臭突 サイロ
設計・施工
大正鉄筋コンクリート株式会社
大阪営業所 大阪市北区絹笠町五〇 堂ビル四階
電話大阪㊱0923・1141
東京・名古屋

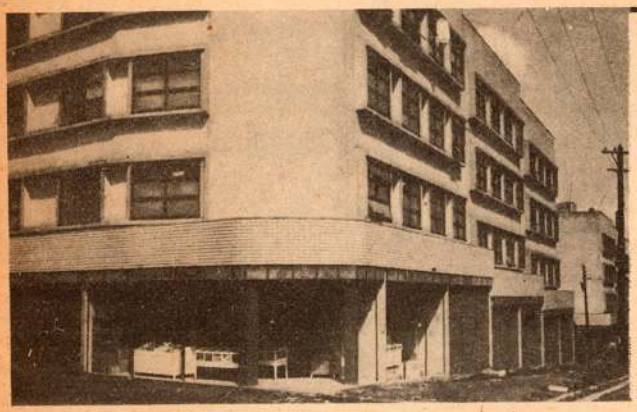
光り波型ガラス



製造元 **大日本硝子工業株式会社**

大阪営業所 大阪市北区玉江町2～4（三菱倉庫ビル）電話土佐堀（44）1597・3213

本　　社 東京都中央区銀座7～3（朝日ビル）電話銀座（57）2324・1598



大阪府営堺宿院店舗付共同住宅

戸締ノ改革

PATENTS No:414855 No:414856 No:35528

店舗、倉庫、ガレージ等ニ最適デス。開閉ハ片手ニテ軽ク揚ゲ降シ致シマス。価格ハ至極低廉デス。御一報係員参上、カタログ進呈

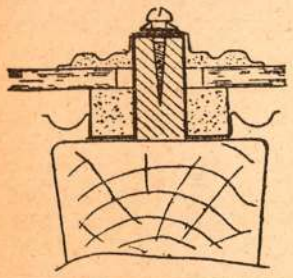
専門製作

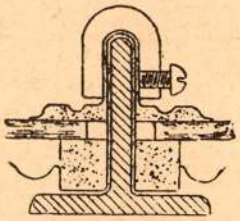
株式会社 **日本シャッター製作所**

大阪市東淀川区三津屋南通3ノ7

電話 豊崎（37）439

特許岩元式 スカイライト・並ニベンチレーター

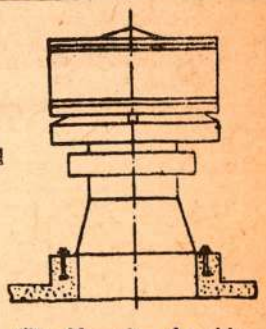




スチール サツシユ・ドアー・オペレーター 其他修理

設計
並
施行

カタログ進呈



岩元工業株式会社

大阪市天王寺区堂ケ芝町五番地

電話天王寺㊼6980番

内外式スカイライト
内外式ベンチレーター

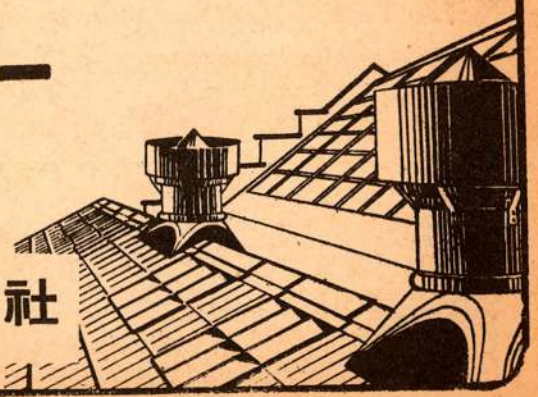
〔簡型並にコンチニアス〕

営業課目　内外式スカイライト・波型硝子屋根
内外式ベンチレーター・設計施工

内外土木建材社

大阪市西区土佐堀船町23（大阪商工ビル）

電話土佐堀㊹3983番4396番



東京鋼板工業株式會社大阪支店

スチールサッシュ
スチールドアー
スチールシャッター

大阪支店
大阪市東区十二軒町八番地　電話東㊹ 2674 / 7303

本社及工場
東京都荒川区尾久町5ノ1.000　電話荒川㊾8131－6



清

各種鋼鐵風呂釜一式
箱風呂・ボイラー・ガス風呂

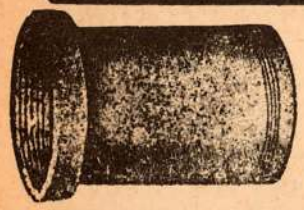
田中風呂製作所

大阪市浪速区元町一丁目七四二　但シ賑橋電停前

田中風呂発売元

電話　戎㊸ 5313・8128

特許アサヒ印陶器製ベンチレーター　一手販売特約店・特許三和かまど　大阪　和歌山一手販売特約店

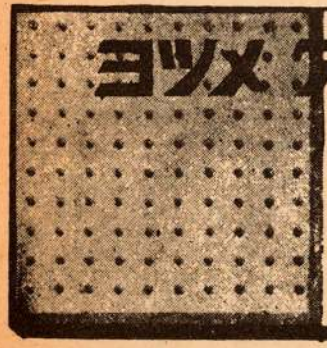


陶管・大正便所・衛生陶器・ヒューム管

金剛パイプ・ルーフドレン・マンホール・流司・洗濯槽

三舟窯業大阪営業所

大阪市阿倍野区北畠東一丁目三二　電話住吉(67)4691・5663番



ヨツメ・アコスボード

日本楽器製 高級合板

タムテキス
ヤハズラス
フローリング

田村商會　建材部

神戸市生田区栄町通2ノ39(安田火災ビル)
電話神戸㊸ 0591～3番



エバーブライト

アルミニウム ルーフイング

EVER BRIGHT

大島応用化学工業株式会社

本社・大阪市城東区野江東之町4丁目　電話 城東(33) 4481　支店・新居浜・出張所・広島・四日市

三高式ドアーハンガー
三高式オペレーター
スチールシヤツター
スチールドアー
スチールサツシュ

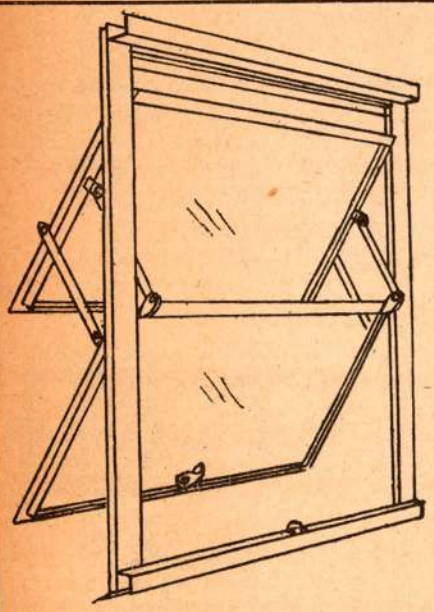


三高式ドアー・ハンガー

本社工場　大阪市東区谷町五丁目二八

電話東　㊾ 2969・444

株式会社 三高製作所



一般製品　スチール　サツシュ
スチール　シヤツター
スチール　ドーア

独特製品　汎建型上下げ窓
双脚の四面が摺り合され自然に気密度が高い。
神高型竪形辷出し窓
両開きや片開きに代る堅牢で耐久な構造。
連動突出し辷出し窓
辷出しと上釣りとが完全に平衡連結され操作軽快、開閉確実、体裁優秀な新型。
逓増減分鋼付きシヤツター
大型シヤツターも軽くはやく開閉出来る。

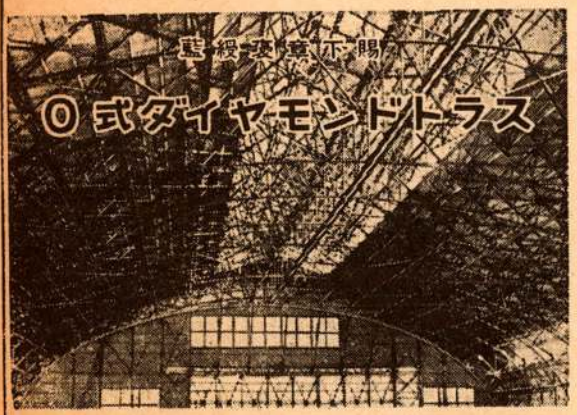
新規製品　普及型上吊り引違い窓
質実堅牢で最も廉価・校舎宿舎などに最適

合資会社 汎建製作所

大阪市此花区恩貴島北之町十一番地　電話 此花㊻2903・4461

鉄材が少くてすみ施工簡易な格納庫・工場・体育館の建築には

"ORIMOTO" DIAMOND TRUSS



設計の御依頼に応じます（施工は御自由です）

カタログ及び設計参考資料贈呈

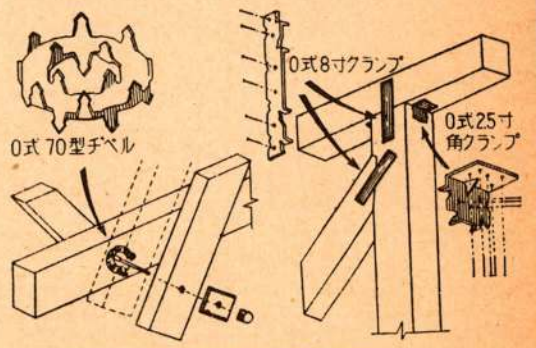
考案 織本建築設計計算事務所

官公庁御採用　耐震耐風木材接合金具

住宅、工場、学校、集会場、体育館にまた2階梁に

PAT O式ヂベル

PAT O式クランプ



販売 織本特殊構造研究所

東京都中央区日本橋兜町3〜2（水天宮交叉点角）TPL（67）6413・7007・7062

N.G.C式

メタリヤンメヅシュD.M38番責任施工

責任施工　米国パブココンパウンドアスファルト販売

アスファルト防水工事
セメント防水工事
アスファルトモルタル床舗装工事
耐酸アスファルトモルタル工事

内外工業株式会社

脇山静夫

大阪市阿倍野区旭町一ノ五一
電話 ㊻3434～6

中川式鉄筋ラス

営業種目

鉄筋ラス　ワイヤラス　金網各種
親子ラス　メタルラス
亀の甲ラス　リブラス

設計者の方にカタログ進呈

中川ラス製作所

大阪市南区鰻谷仲之町31　（十合百貨店北ノ辻東へ入ル南側）
電話大阪㉗5228－9番

中川式親子ラス

坂本式スカイライト

営業種目

坂本式スカイライト　坂本式ベンチレーター
OK式工場用サッシュ一般建築錺工場

坂本式ベンチレーター

関西総発売元

福昌株式會社

大阪市北区中之島三ノ三（朝日ビル）
電㉙3934～5
電㉟7588（作業所）

Acoustic Tex

吸音テックス

株式会社室谷商店

本社　神戸市生田区長狭通四ノ一地産ビル
TEL三宮③0881～3
支店　大阪市北区絹笠町五〇堂ビル5階
TEL堀川㊱2021・3486・1141

アサヒ印

耐火ボード

大阪耐火ボード株式会社

大阪・北区堂ビル
㉞4033～4
電話㊱1141

建　築　写　眞

合　名　会　社

つ　ね　な　り　す　た　じ　お

恒　成　一　訓

大阪市東区北浜３―40　電㉘―0141

リグノイド床・床材料

製造・販売・施工

FK　福屋工業株式会社

本　店　大阪市西区南堀江上通一丁目卅一

電　話　新　町　㊺　3426～7

陶管・ベンチレーター

株式会社　三　幸　商　会

大阪市北区曾根崎上一ノ四一

電　話　大　阪　㉞　3145

ヒ　ュ　ー　ム　管

鈴木式防火シヤタア

鈴木シヤタア工業株式会社大阪出張所

株式会社　鈴木シヤアタ商会

大阪市北区茶屋町三十三番地

電話豊崎 (37) 98・5837・8729

タイル　衛生陶器

販売と施工

奉仕感謝の店

株式会社　川岸窯業

大阪市西区靱北通一の五（市電京町堀電停前）

電話　土佐堀　2571番

名声一番

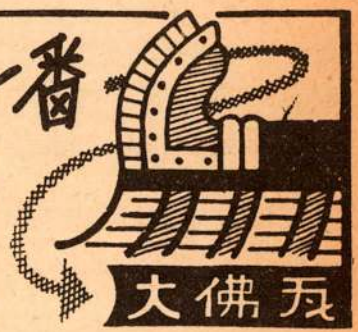
大　佛　組

本店　京都市東山区
今熊野池田町9

電　紙園⑥3555

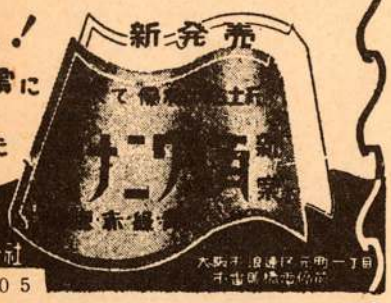
大阪　東区内淡路
1の13　電東㉔975

製造販売・工事一式



台風！

豪雨、地震に
備へて
工夫された



発売元
ナニワ瓦株式会社

電話 ㊿ 6505

耐酸ツボ各種
天窓瓦福林産地直売

建築陶器の百貨店



株式会社　吉田芳雄商店

大阪市北区南森町交叉点

電話 堀川(35) 3402

木毛セメント板



東邦商会

本　社　大阪市東住吉区桑津町3丁目59
電話　天王寺 ㊼ 1296

出張所　和歌山市新堀６丁目13
電話和歌山２９８番

特許植物性　型枠離剝塗料

サンヒット

関西代理店　株式會社　金剛商會

大阪市西淀川区野里町1231 阪神国道電　東野里電停前

製造元 東京 坂巻サンヒット商會　電淀川㊼0417・4091

石綿板、岩綿板、煙突用石綿板、瀝青用パテ用石綿原料
硬質石綿板(化学実験台及棚ブラインド便所隔壁其ノ他耐酸耐火用)
発電所等のスイツチの隔壁板、発電所内の内張アークバリヤー
保温・保冷材料、石綿灰製造販売
(三星印ルーフイング、アスファルトタイル販売)

泉石綿工業株式会社

大阪市天王寺区上綿屋町一八番地　電　天王寺㈦8612

優秀機能ヲ誇ル
岩住式 シャッター
ドアー。サッシュ。メタルラス
(JIS 557)

最新ノ機械設備
最高ノ設計ト技術
不撓ノ研究ト改良

株式会社岩住鐵工所
大阪市西淀川区千舟東二丁目三一番地
TEL淀川(47)代表4351・4352・4353・0903・0904

日東プラスターボード

吸音ボード
ラスボード

日東プラスター

クリームプラスター
ボード用プラスター
NHプラスター
キーンズセメント

日東石膏株式会社大阪営業所

大阪市南区順慶町四丁目六六番地　電話(25) 0094番 4848番

Color Conditioning for Flooring

三星アスファルトタイル

責任施行代理店（順不同）

近畿

三友工業株式会社
大阪営業所
大阪市東成区大今里町655 大阪セルロイド会館内
電話 南㉕ 8031～4

合名会社 利倉幸商店
大阪市南区長堀橋筋2ノ20
（日本橋電停前）
電話 南㉕ 471～2

株式会社 木下謹三商店
大阪市西区江戸堀南通5ノ35
電話 土佐堀㊹ 5408・5486

株式会社 久保商店
大阪市北区真砂町5
電話 堀川㊱ 207・4836

タテバヤシ商店
京都市下京区大宮通四条下ル
電話 壬生㊽ 4468

石井建材有限会社
神戸市兵庫区荒田町1
電話 湊川⑤ 2697・1372

カタログ・見本御申込次第お送り致します

中国・九州

青盛建材株式会社
広島市鉄砲町108
電話 中② 2281～3

青盛建材岡山営業所
岡山市東田町3
電話 7911・8169

青盛建材福岡営業所
福岡市万行寺前町14
電話 東③ 1225～6

東海

株式会社 名建商会
名古屋市中区宮出町41ノ2
電話 中㉔ 1329・2106・2817

合資会社 岡田建材店
名古屋市西区菊井町2ノ12
電話 西㊽ 0121

専属・職人養成並指導

和泉産業
加藤・小谷
大阪市南区日本橋筋2ノ36
電話 戎㊹ 3286

関西三星タイル会

彰国社新刊案内

東京都千代田区平河町2　11・電33 営業部　0293・2851　編集部　1745・4523・振替東京173401

新刊

書院建築詳細図譜

予約募集中
北尾春道著

本書は，現代に生きる日本建築の伝統として世界の注目を浴びる書院建築について，その代表作の外観図例，平面図例，内部図例をもれなく集録・詳述した総合的大図譜であります。（予約〆切・2月15日）
A4判194頁　布装特製函入　予約特価¥1800　定価¥2000　〒100

日本の新建築

予約募集中
小池新二編　浜口隆一協力

現代日本における代表作を1953～5にわたり収録した本書は，この前篇とも考えられる既刊「日本の現代建築」とともに，日本建築界の動向を十二分に捉えている点，他に類書を見ない（予約〆切・2月15日）
B4変形144頁　クロース装特製　予約特価¥1350　定価¥1500〒100

建築施工 II

建築学大系 25

本書は24巻の続篇ともいうべきもので，施工論を平賀謙一，建築施工契約を小林隆徳・益田重華，建築工事原価計算を三浦忠夫，建築工事現場監理を宇佐美健と，この分野での最適の執筆者によるものです。
A5判480頁前後　クロース装箔押特製函入　**予約者配本**

塀と垣　茶室2

建築写真文庫第2期　33・34

彰国社編　各方面より好評完結した第1期にひき続いて，その充足と改善をめざして刊行される第2期全30巻は，建築のあらゆる諸相を分類展示し，住宅・店舗の新築改装にすぐに役立つ写真図集であります
B6判各巻90頁前後2色刷カバー付　上製　各巻定価¥300　〒35

既刊

日本建築の形と空間

N・F・カーヴァ著　浜口隆一訳

日本の建築遺産が内外の注目を集めているとき，その関心に十分答えるべき内容をもつ本書は，近代理論の裏づけをもつ米国の建築家が，鋭く日本建築の造形的本質をえぐりだした一大建築図録であります。
A4変形200頁　図版160頁　総アート布装特製　定価¥2000　〒100

重版

設備

建築ハンドブック 3

本書は，このたび新しい資料にもとづいて増補改訂されたもので，内容の電気設備，暖冷房及換気設備，衛生設備など全般にすぐに役立つよう直載に書かれてあります。巻末に度量衡，単位換算その他を付す
B6判325頁前後　カバー付　本製　予定価¥500　〒35

日滿ゴムタイル
全國総代理店
責任施工

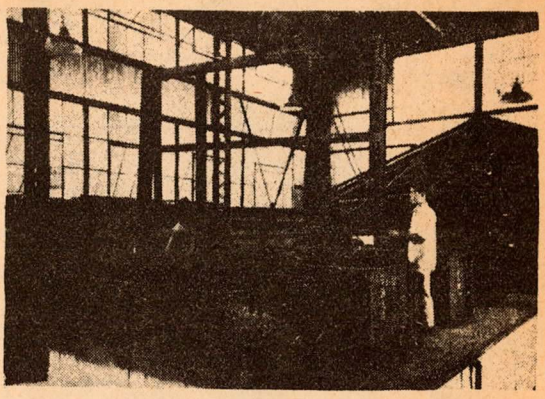
(NK) 浪建式
スチールサツシユ・ドアー
シヤツター・オペレーター
－製造販売－

大正十四年創業 浪速建材工業株式會社
本社・工場・大阪市城東区野江中之町一丁目九番地 電話城東㉝1171～3番
東京営業所・東京都中央区銀座東六丁目木挽館ビル六号館607号室 電話東京㊺4611
福岡営業所・福岡市大名町二丁目98 電話西②4948番
出張所・大分市栄町下市三一七番地 電話大分1366番

特許 奥山式 熱工法 冷工法 綜合防水層
カッパー防水帯
C.F #38
COPPER-BOSUITAI
OAM
TRADE・MARK
カッパーメッシュ
コーパータイト
耐酸耐油工事
アスファルト工事一般
製造元
奥山化工業株式會社
東京都中央区銀座西8丁目3 TEL 銀座(57) 2703—4・2370・4064・0264

サッシュ

ドアー
シヤッター
オペレーター



当社パーカーライジング工場の一部

大阪建材工業株式會社

営業所　大阪市南区九郎右衛門町二一　電話南（75）507・3137・3138
堺工場　堺市松屋町一丁六番地　電話堺(102) 1586・4800・4801
泉尾工場　大阪市大正区泉尾浜通リ四ノ六一番地　電話泉尾（55）223・210

コガネライト

蛭石焼成品

断熱•耐火•軽量•防音•美麗

製造販賣 **玉置産業株式會社**

本社　大阪市南区心斎橋筋南詰東入
電話 ㉗ 5675・5676・5677番
神戸支店　神戸市東灘区御影町上東847の3
電話御影 ⑧ 3016番
工場　大阪市大正区三軒家浜通2丁目36
電話泉尾 ㊺ 1719番

N.K.C 忠実なるドアーボーイ NHN

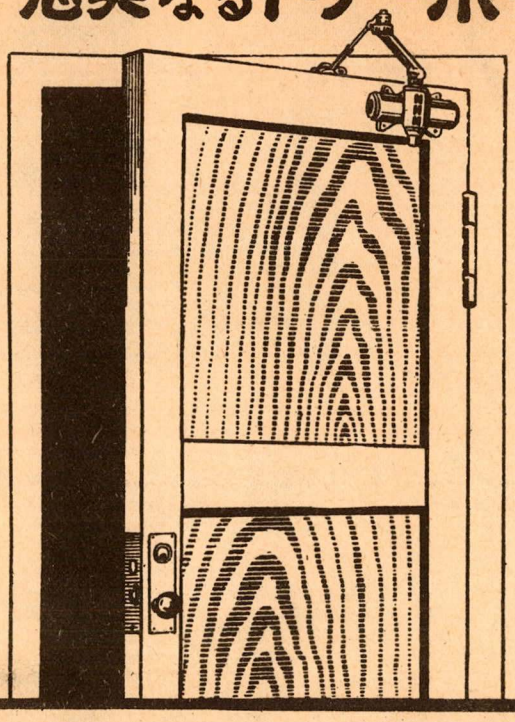
日米英独特許 故障絶無

ニッカナドアーチエック

製造元・ダイルツ工業株式會社

発売元・日本金具製作所

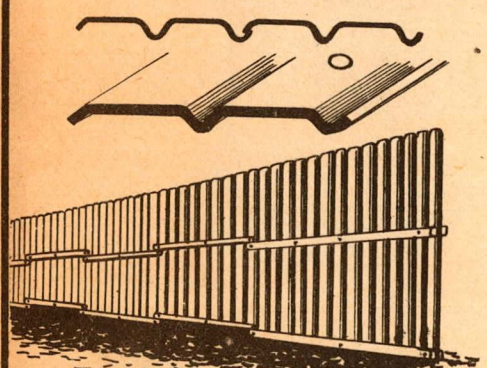
ニッカナシリンダー扉錠



水道河川建築工事の寵児！

簡易鋼矢板（トレンチシート）

八幡製鉄の生産を継承した我国唯一の設備　連続式冷間整形ロール機による優秀製品現わる！



本年度主なる御用命先

神戸市役所・阪神上水道組合・横浜市役所
堺市役所・札幌市役所・三和建設（株）
大阪市役所・九州地方建設局・布施市役所
関東地方建設局・大成建設（株）・近畿地方建設局

カタログ其他御用命は下記問屋の本支店出張所又は直接当社へ御照会下さい

安宅産業　岩井産業　入丸産業
大阪鋼材　岡谷鋼機　木下商店
三井物産　三菱商事　森岡興業

中之島製鋼株式會社

大阪市東区弁天町四番地　電話東㊹5031～8

紫綬褒章に輝く

特許 特マノール防水剤

特許マノール急結剤　特許マノール接着剤

新日本メタルホームKK推奨品

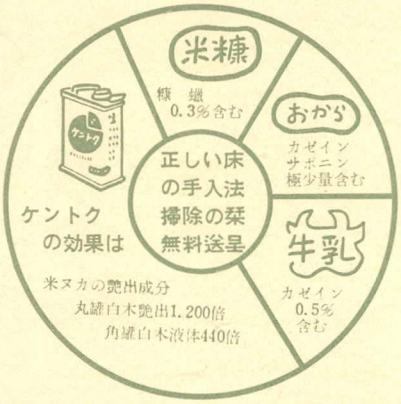
責任・施工・請負

株式会社 油脂化工社

取締役社長　矢中龍太郎

本　社　東京都品川区二葉町1—441　電話荏原㉘1715

大阪営業所　大阪市城東区中本町529　電話 東 ㊾4765





半ガロン¥490—
15坪み分けます

板の間、廊下に
白木液体ケントクの
良い理由は？

①変色したり木がやけない
②使いやすくて美しい艶が出る
③べとつかずにすべらぬ
④値段が断然安い

白木のまゝの艶が出て、廊下のすべらぬ！

ケントク

大阪・北区桜橋産経ビル前　K.K.ケントク
東京・神田小川町1三勢ビル内　東京ケントク
名古屋駅前泥江町二の一　K.K.ケントク

アスファルトタイル

アスファルト工事
スレート工事

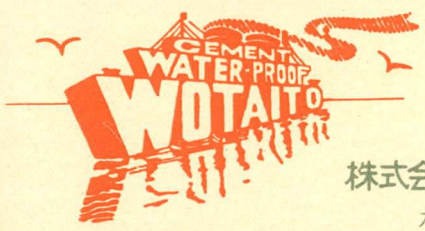
責任施工

株式会社
木下謹三商店

大阪市西区江戸堀南通五丁目三五
電話土佐堀(44)5408·5486

日本工業規格合格

セメント増強防水剤



ウォータイトB号

御一報次第型録並仕様書進呈

株式会社 日本セメント防水剤製造所

本　社　兵庫県宝塚市高台上の池北28—1　電話 宝塚 2153
工　場　尼崎市難波本町1—34　電話 大阪(48)1526
名古屋出張所　名古屋市中区春日町16(安藤ビル内)　電話 南 (32)1331

昭和二十四年三月十九日
第三種郵便物認可

昭和三十一年二月二十日印刷
昭和三十一年二月廿五日発行
（毎月廿五日発行）

売価一部金百円（送料共）

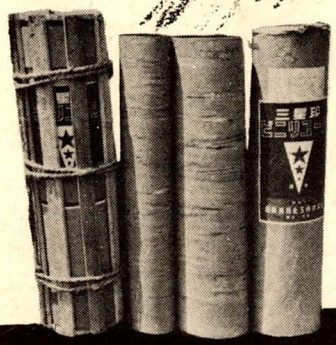
エハラ・ターボ冷凍機
ねのくちポンプ



株式會社
荏原製作所

三星印
ビニリウム

新材・キレイで丈夫・安価な床敷材・出現！



プラスチックス層と石綿アスファルトフエルト層の二層を特殊接着剤で圧着した長尺物の簡易材。
安価で**腐蝕**や**伸縮**が少ない。**簡易**に貼れる。**美しい色彩**で**明るい**。**掃除**が楽で、**耐摩耗**、**耐燃性**である

三星印ルーフィング・アスファルトタイルの
田島應用化工 K.K.

東京・足立区小台町633
TEL 王子㈹代表5171
大阪・西区京町堀上通1 14
TEL 土佐堀㈹代表0810